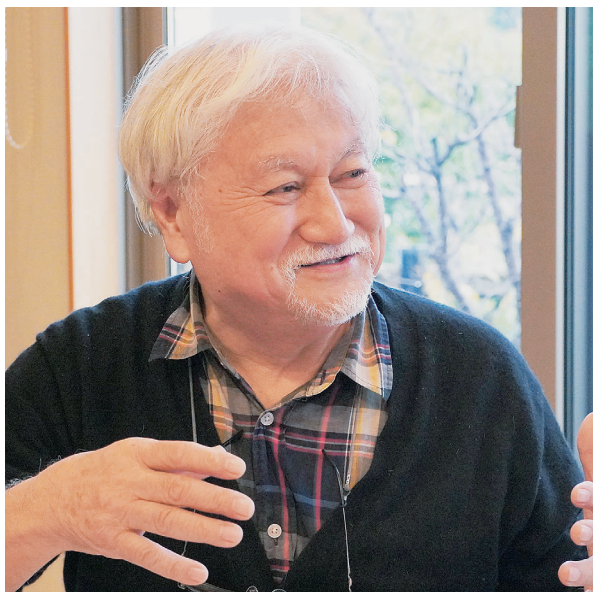
兵庫保険医新聞
第2090号
2025年1月5日
発行所　兵庫県保険医協会
http://www.hhk.jp/
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1丁目2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5F ☎078・393・1801
（1部350円送料共・年間購読料12,000円）
振替01190-1-2133
（会員の購読料は会費に含まれています）

特別インタビュー・能登半島地震1年

『住み続ける権利』保障のため行動を

能登半島地震から1年となった。9月には豪雨被害も重なり、被災地の現状はどうなっているのか。森岡芳雄副理事長が11月末に石川県を訪れ、阪神・淡路大震災以来、被災地での「住み続ける権利」の保障の重要性を訴えている井上英夫・金沢大学名誉教授に、現状や国・自治体の復興政策の評価、今後必要なことなどについて話を聞いた。



井上　英夫　金沢大学名誉教授
高齢期運動サポートセンター理事長

【いのうえ　ひでお】1947年埼玉県秩父市出身。早稲田大学法学研究科博士課程、茨城大学人文学部助教授を経て、金沢大学法学部教授。日本社会保障法学会代表理事、厚労省ハンセン病問題検討会委員長、最高裁ハンセン病特別法廷問題有識者委員会座長、などを歴任。社会保障法、福祉政策論、人権論。『住み続ける権利　貧困、震災をこえて』（新日本出版社）、『医療・福祉と人権』（旬報社）、『生きたかった―相模原障害者殺傷事件が問いかけるもの』、『いのちを選ばないで―やまゆり園事件が問う優性思想と人権』（大月書店）など編著書多数

輪島市宅田仮設住宅を洪水が襲う（2024年９月21日）

輪島市門前町深見地区が泥流に襲われる（2024年９月21日）

地震と豪雨で大きすぎる被害

森岡　よろしくお願いします。インタビューの前に被災した珠洲市などへ足を運びたいと考えていたのですが、調べてみると道路の復旧がまだまだで、時間的に断念せざるをえず残念です。報道も少なくなりましたが、地震から1年経っても被災した皆さんの生活は落ち着いたとは言えない状態のように思います。

井上　はい。倒壊家屋の撤去、道路整備などが遅れ、復旧からは程遠い状況が続いています。

私も金沢市におり、足が悪くてなかなか直接被災地に足を運べていないのですが、10月31日に門前町深見地区（輪島市）を訪問しました。地震被害がひどく、加えて9月21日の豪雨・洪水で地震以上の被害が出た地域です。ようやく仮設住宅ができて入居したところで、洪水に襲われたのです。神も仏もないのか、という気持ちになりました。

しかし、強調したいのは、神や仏に頼ったのは江戸時代や戦前の話だということです。現代では住民の人権が保障され、そのために国をつくっているのです。

森岡　災害対策は国の義務であり、保障の責任を負わなければならない、ということですね。特に、避難所や仮設住宅という住居は生活やコミュニティの基盤となるもので、非常に重要ですね。

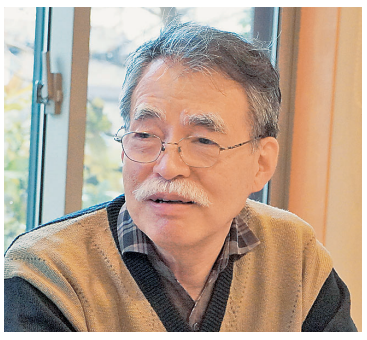
井上　その通りです。今回の洪水被害については、作られた仮設住宅の4割超が洪水浸水想定区域に含まれていたことが分かっており、そういう意味では人災です。地震後は皆で帰ると言っていましたが、洪水後、もう住み続けられないのではと考える方が増えています。

それでも、住民の方々の住み続けたいという願いは強烈です。10月19日、時事通信は、珠洲市大谷地区の住民の声として「ここに住みたい人がいる限り、支えてほしい」「住み続けるには何が必要か考えてほしい」という地区区長らの声を紹介しています。

森岡　福島でも感じましたが、故郷への思い、生業がなければ生きていけないという思いが、非常に強いですね。

井上　ええ。阪神・淡路以来、私は被災地に足を運び、その惨状を目の当たりにして、「住み続ける権利」を提唱してきました。これは「被災者・地域住民が、どこに、だれと住むか、どのように住むかを自己決定し、自分らしく生き、己の願い・希望を実現することを人権として保障する」ものです。

憲法22条は基本的人権としての「居住・移転の自由」とともに、災害などにより自己の意思に反して居所を移されないという「移転しない自由」をも保障しています。この両者と「住み続ける」ために必要な人権を総合的に保障するのが「住み続ける権利」なのです。高齢化の進んだ能登の地域では、特に高齢者の人権保障が重要となります。



聞き手
森岡　芳雄副理事長

国は当事者の声聞き必要な復旧政策を

森岡　「住み続ける権利」保障のため、何より国が動くべきですね。台湾の避難所設置等の震災対策を見ていると、発災直後に国がまず大規模な資金を投じて動いています。日本では、地方自治体の責務になってしまっていますよね。

井上　国による人・モノ・財政の全面的出動がなければ、能登の復旧・復興はありえません。復旧の遅れは、道路の被害が大きいからだと言われますが、東日本大震災後の道路の復旧の速さを思い返すと、人・モノ・金を投じれば、できるのではないかと感じます。

政府は昨年末の補正予算で防衛費を能登半島の復旧・復興費の3倍に増額していますが、災害対策の強化こそすべきです。災害大国の日本の敵は、外から攻めてくるのではなく国内で起こる災害です。

台湾のことが出ましたが、インドネシアについても紹介させてください。2004年のスマトラ島沖地震の後の2010年に私は被災地バンダ・アチェを訪問しました。インドネシアというと発展途上国で災害対策が遅れているというイメージを持ちがちと思いますが、住民の意思を聞き自己決定を尊重した上で減災対策を進めており、その考え方が非常にしっかりしていると感じました。

当事者の自己決定を保障するために国が政策を進めるのが、人権保障の原理原則です。特別なことではないのですが、残念ながら日本では浸透しているとはいえません。

森岡　近代的国家は国民が作ったはずが、日本では国民自身にその意識が希薄で、そこを打破していかないといけません。日本で人権というと「思いやり」となりがちでおかしいと思いますね。

井上　思いやりは「共助」です。仮設住宅でも「国や自治体が与えてくれてありがたい」という封建主義的な意識が人々の中に徹底してしまっています。

よくこれは「日本の国民性」などと説明され、また、「人権意識が薄弱なのは日本に革命がなかったからだ」などとも言われますが、私は違うと思っています。日本人の現在の意識は、権利を獲得しようと運動した人々に対する徹底した弾圧とゆがめられた教育の上に築かれてきたものです。ですから、変えることができ、変えなければなりません。

このことについては、01年のハンセン病熊本地裁判決をもっと広めるべきです。この裁判で、国はハンセン病に対する国民の間の強い差別・偏見から患者を守るために療養所に収容したと主張しましたが、判決は国の隔離収容政策こそ偏見・差別を「作出・助長」したと言っています。

石川県「復興プラン」の見直し求め「提言」

森岡　震災の復興政策として、石川県は昨年6月27日、「創造的復興プラン」を発表しました。兵庫県の「創造的復興」を思い出させます。

これに対し、先生が代表となって検討会議を立ち上げ、7月に提言を出されていますね。

井上　石川県の「創造的復興プラン」には、被災者・住民の声・参加が欠落しており、復旧を軽視した内容になっています。医療・介護・福祉等についての見通しも示されていません。

見直しを求めて、提言は「住み続ける権利」を保障するという視点から作成し、県内の方々の賛同を募りました。豪雨被害がこの後加わり、なおさら「住み続ける権利」が重要となっていますが、県の対応は鈍いものです。さらに広げようと現在、全国の人々、団体から賛同を募っています。

森岡　県のプランに「創造的復興」として記載されているのは、観光産業の回復が中心で、マイナンバー活用、ライドシェアなど国の推し進める政策が書かれる一方、大きな被害を受けた志賀原発についての記述は全くなく、とても復興につながるとは思えません。

井上　本来、県は被災者・住民の声・願いを聞いて、その実現のために国を動かさな

（2面につづく）

新年号

あけまして おめでとうございます

兵庫県保険医協会　役職員一同

◆今号の記事

・新年のごあいさつ　3面
・会員投稿特集
「日本のこれから」　3、5面
フォトギャラリー　4面
自由題　5～6、8面
「阪神・淡路大震災30年に思う」　12～13面
・核兵器をなくす「国際市民フォーラム」へご協力を！　14面

◆お知らせ

・本紙1月15日付は休刊いたします。
・協会業務は6日（月）からです。

融資のご相談、保険医年金・休業保障・グループ保険のお問い合わせは☎078―393―1805へ。

（1面からのつづき）

ければならないのですが、全くそうはなっていません。プランは自治体の名前を入れ替えると、全国どこでも通用するような内容です。

石川県は、副知事はもちろん部長、課長クラスまでが旧自治省・総務省等、国の職員の「天下り」です。今回の復興プランも、作ったのは国から来た職員で、能登のことを理解しているとは到底思えません。

自治体は職員数を減らされ、自治の力を奪われているのです。これは病院で特に顕著で、地域の公立病院は医師数、職員数が足りずに統廃合を重ねています。

阪神・淡路後の淡路島や東日本大震災被災地では、統廃合せずに残っていた病院・医療機関が大きな力を発揮しました。地域住民に信頼される地域の病院の役割は大きいのですが、今回のプランにも奥能登の4病院の統廃合が盛り込まれています。

森岡　「創造的復興」というと、阪神・淡路大震災後の神戸空港建設や新長田の再開発のように、大規模開発を災害に乗じて進めるというイメージがありますが、今回は「集約化」やマイナンバーなど国のやりたい政策を進めるための計画という印象です。

先生は、被災地の復興のためには何が必要とお考えでしょうか。

井上　やはり住民が参加し、第一次産業を興していくことだと思います。県や国は観光が復興の柱と言いますが、伝統産業や文化そして観光は第一次産業がしっかりしていなければ成り立ちません。農林漁業をつぶしてきたことをそろそろ反省し、地に足がついた土着の産業を興すための政策が必要です。

国のあり方変えることが義務「関連死」なくすため行動を

森岡　これから、私たちには何ができるでしょうか。

井上　震災を機に、日本の国のあり方が問われており、自治体や国のあり方を変えるということが、われわれの義務ではないかと思っています。憲法12条には、「この憲法が国民に保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によって、これを保持しなければならない」とあります。つまり、人権保障のために声を上げることは、とりわけ被災していない私たちの義務なのです。ここで変えないと、南海トラフ地震等次の地震、災害が来た時にどうしようもなくなります。阪神・淡路、東日本と大きな地震を経験してきた。その経験から学び、今こそ行動に生かしていくことが必要です。

森岡　阪神・淡路では、多くの被災者が立ち上がり、被災者が元通りの生活ができるような「人間の復興」を、と声を上げ続けてきました。協会も「阪神・淡路大震災救援・復興兵庫県民会議（復興県民会議）」に参加し、当時の合志至誠理事長を先頭に運動に加わってきました。その結果、個人補償はしないとしていた国に、住宅再建費用を支給させる「被災者生活再建支援法」を成立させるなど、大きな前進がありました。

井上　私がこの間の能登の動きで、救いと感じたのは、「能登はやさしや土までも」と言われ、国や自治体に対して物を言わないとされる能登の人々が、昨年10月の衆議院選挙で、現職の自民党議員を落として、立憲民主党の近藤和也さんを当選させたことです。近藤さんは、被災地の現場状況を把握し、被災者の声を受け止め、地に足がついた政治を実現すると訴えていました。この結果、比例復活となった自民党議員も地震対策に全力をあげる、というような発言はするようになりました。

直接は黙ってものを言えない人たちが声を上げる、意思表示をするという点で選挙制度は非常に重要であり、このように声にならない声、怒りを表に出すきっかけを作るのが大事だと思っています。

被災して大変な人々も、投票に行きました。国・自治体を変えるために、皆で選挙権を行使しましょうと訴えたいですね。

森岡　加えて、私たちとしては「提言」に賛同することですね。

井上　ぜひお願いします。もう一つ、医療従事者の皆さんに訴えたいことは関連死の問題です。震災関連死が1214日時点で261人となり、直接死228人を上回ってこで、今も増え続けています。これは「医療の恥」ではないでしょうか。

保険医協会はじめ、医療関係者の皆さんが、「健康権保障のにない手」として、必死になって被災地医療を支えていただいていることは、重々承知していますが、もっと声を上げ、「医療保障の充実でいい承認な関連死をなくす」という提言をするなど、行動してほしいです。保険医協会、保団連には大いに期待しています。

森岡　震災関連死が増え続けていることは大問題です。阪神・淡路被災協会の役員として、また保団連の災害担当理事として、地元石川協会とともに取り組みたいと思います。

先生には、協会も参加する「復興県民会議」が1月17日に開催する「30年メモリアル集会」でも神戸にお越しいただき、講演していただきます。ぜひ会員の先生方も当日集をお運びください。本日はありがとうございました。

阪神・淡路大震災30年メモリアル集会

災害被害者のくらし再建・人間復興へ 住み続ける権利と人権

日　時　1月17日（金）13時～16時
会　場　新長田ピフレホール（JR・地下鉄新長田駅南）

記念講演
「阪神・淡路大震災30年　備え、伝え、繋ぐ」
室崎　益輝　神戸大学名誉教授
「能登半島地震１年　住み続ける権利・人権」
井上　英夫　金沢大学名誉教授

主　催　阪神・淡路大震災救援・復興兵庫県民会議（復興県民会議）

関連行事

ひと・街・くらし・１・17 ―30年目の長田ウォーク

日　時　1月17日（金）９時10分～
会　場　長田区文化センター３階・大会議室（JR・地下鉄新長田駅南）
主　催　震災復興長田の会・長田１・17実行委員会

お申し込み・お問い合わせは、☎078－393－1801まで

「住民の住み続ける権利」保障などを求める「提言」へご賛同をお願いします

賛同は右の二次元コードからまたは☎078－393－1807協会事務局まで

提言の内容（石川協会HP）

石川県創造的復興プラン

謹賀新年

今年もよろしくお願い申し上げます　２０２５年　元旦

大樹生命保険株式会社
神戸支社　神戸市中央区伊藤町一一九　電話（〇七八）三九三－三一九一
姫路支社　姫路市南畝町二一－一　電話（〇七九）二二四－七八一二

富国生命保険相互会社
神戸支社　神戸市中央区磯上通七－一－三〇　三宮フコク生命ビル四階　電話（〇七八）二六一－〇四四五
大阪北支社　大阪市北区梅田二－五－二五　ハービスOSAKAオフィスタワー十七階　電話（〇六）六三四三－九三三三

明治安田生命保険相互会社
神戸支社　神戸市中央区磯上通八－三－五
姫路支社　姫路市亀井町五七
阪神支社　尼崎市昭和通三－九五
関西公法人部　神戸市中央区磯上通八－三－五

太陽生命保険株式会社
西日本法人営業部　大阪市中央区瓦町三－六－五　銀泉備後町ビル三階　電話（〇六）七六六三－一八〇〇

日本生命保険相互会社
明石支社　明石市本町二丁目一番二六号　ニッセイ明石ビル９F

三井住友海上火災保険株式会社
兵庫支店　神戸市中央区栄町通一－一－一八　電話（〇七八）三三一－八五〇一

三井住友海上あいおい生命保険株式会社
神戸生保支社　神戸市中央区栄町通一－一－一八

SMBC日興証券株式会社
神戸支社　神戸市中央区三宮町二－七－四　電話（〇七八）三九二－六一一一

神戸花くま法律事務所
〒六五〇－〇〇一三　神戸市中央区花隈町二三番二三号　第二花隈ダイヤハイツ一〇一号　TEL（〇七八）三七一－〇三七一
弁護士　小牧英夫　弁護士　佐伯雄三
弁護士　藤田洋介　弁護士　坂本知可
弁護士　野田倫子　弁護士　清田美夏
弁護士　田崎俊彦　弁護士　與語信也

税理士　浦上立志
〒651－0085　神戸市中央区八幡通3丁目1番14号　サンシポートビル4階
TEL　078－272－5535
FAX　078－272－5555
【絵と文のホームページ】
http://www.t-urakami.com

桂労務社会保険総合事務所
社会保険労務士　桂　好志郎
〒六一五－八一九三　京都市西京区川島玉頭町60－2
TEL　075－392－5821
FAX　075－392－5823

阪神合同法律事務所
代表弁護士　川西　絵理
〒六六〇－〇八八一　尼崎市昭和通二丁目六番六八号　尼崎市中小企業センター六階
TEL（〇六）六四八一－七七〇〇
FAX（〇六）六四八一－七七一〇

あいおい法律事務所
〒六五〇－〇〇二五　神戸市中央区相生町一丁目二番一号　東成ビル四階
TEL（078）371－2060

新年のごあいさつ

「乙巳（きのとみ）」の年 柔軟に発展していく一年に

兵庫県保険医協会 理事長　西山　裕康

会員の皆様、明けましておめでとうございます。昨年中は、協会の諸活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

昨年は元日に能登半島地震が発生しましたが、1年たった今でもその復旧の遅れには憤りを感じずにはいられません。また阪神・淡路大震災後30年の節目の年でもあり、南海トラフ地震を念頭に、記憶を風化させずに、対策を怠ってはなりません。

昨年4月の診療報酬改定は、私たちの要求に反し、5回連続の本体マイナス改定となりました。「病院の経営危機」の原因が「診療所の良好な経営」にあるかのような、医療現場の実態を省みない根拠の薄い印象操作が行われ、医療界に分断を持ち込みました。長く続く低医療費政策に加え、物価高騰や人件費の上昇、従業員不足により、多くの医療機関の経営は悪化傾向が続いています。

また「医師不足」は「偏在」にすり替えられ、開業への規制的手法も行われます。そもそも少子化、地方衰退、地域間格差に対して有効な手を打てず、そのしわ寄せを勤務医の勤務先選択や医療機関の管理者要件に押し付けるのは大いに疑問です。

医療費抑制政策が是とされ、財政赤字の主因を社会保障費とし、安直な政治決着が可能な診療報酬を抑制する一方で、「防衛」「DX」という言葉さえあれば、財源が後付け可能な手法が容認されています。まずは国民の生活を豊かにする政策を優先しなくてはなりません。昨秋の総選挙では、与党が過半数割れとなりましたが、医療費抑制政策の転換のためには、政権交代以外にどのような方法が期待できるのでしょうか。

昨年12月には保険証の新規発行が停止されました。決定過程も不透明なうえに、「アメとムチ」で政策を強引に推し進めるのは、政財官の強固な結びつきと利権確保といった本音が透けて見えます。どのような政権であっても、国民の大半が反対する政策を「悪しき前例」として継続させてはなりません。

今でもマイナカードを持っていない人は約3000万人、保険証として利用していない人は1億人近く存在します。今後利用率が上がり、あるいは保険証の期限切れに伴い、窓口でのトラブル増加が懸念されます。協会は「保険証廃止反対」活動を続けますが、同時に会員や患者さんの利便性を第一に考え、トラブル防止やその解決にも対応したいと思います。

最後に、昨秋の県知事選挙に、当会の大澤芳清理事が立候補した際には、たくさんの方々から温かく力強いご支援を頂戴し、重ねて感謝いたします。残念な結果になりましたが、今後につなげる糧としたいと思います。

本年は、十干の「乙（きのと）」と十二支の「巳（み）」が組み合わさった「乙巳（きのとみ）」です。乙は「木」の要素を持ち、草木がしなやかに伸びる様子や横へと広がっていく意味があり、巳は神様の使いとされ、脱皮を繰り返すことから長寿や健康、不老不死のシンボルともされているとのことです。暗い話ばかりのご挨拶となりましたが、本年は、「再生や変化を繰り返しながら、柔軟に発展していく」年にしたいと思います。

皆さまのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

歯科口腔保健推進へ 生涯切れ目のない取り組みに尽力

（一社）兵庫県歯科医師会 会長　橋本　芳紀

輝かしい新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

日頃兵庫県歯科医師会の事業にご理解とご協力を頂き感謝しております。

人生100年時代を迎え、健康寿命の延伸は大きな課題です。

歯科保健・医療は、健康で質の高い生活を営む上で、重要な役割を果たしており、健全な食生活や社会生活の質の向上に寄与しています。これまでの歯・口腔保健に係る取り組みの成果により、子どものう蝕の減小や高齢者の歯数の増加等に向上が見られるものの、一方超高齢化を背景に依然として歯科疾患の高い罹患率や社会における歯・口腔に関する健康格差等の課題が指摘されています。

歯科口腔保健を適切かつ効果的に行うためには、様々なライフステージごとの特性を踏まえ、生涯を通じた切れ目のない取り組みが必要であり、一昨年改正されました歯科口腔保健の推進に関する基本的事項には、引き続き歯科疾患の予防方法に関する普及啓発や発症・重症化リスクの高い集団に対する生活習慣の改善や歯の喪失の防止のための取り組み、口腔機能の獲得・維持・向上のための各ライフステージにおける適切な取り組み、定期的に歯科検診または歯科医療を受けることが困難な者に対する取り組みが挙げられております。

兵庫県歯科医師会といたしましては引き続き尽力していく所存ですので、保険医協会の先生方のご協力をよろしくお願いいたします。

本年の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

会員投稿特集

3～6、8、12～13面

テーマ① 日本のこれから

一人ひとりの力高めなければ

丹波市・歯科　水野　良司

われわれは、必要以上にお金に縛られている。何をするのにもお金のことを考えねばならない。しかし、そのことばかり考えるのではなく、どうすれば日々豊かに生活を送れるようになるかを考えることが重要であると思う。

今の日本は、緊縮財政であるが、一部の人たちだけが潤っている。

お金というのは支配の道具であり、本質ではない。一番重要なのは、われわれはどうやって健全で公正な世の中を作るかという、民主主義の問題になる。

官僚の中のエリートである財務省や大企業の幹部などは、国民を健全にするためにお金で縛ってやっていると考えているのではないだろうか。給料をどんどん上げていくと社員はモラルをなくして破綻するとか、自分たちがお金で国民を縛ってやっているから世の中の秩序や治安は保たれているとか。

マスコミも同じ。自分たちの言う通りにしろと見下している。だから政府と一緒になって、政府の情報を垂れ流している。

政府も同じ。秩序を保つため、自分たちの言うことを聞くやつだけに補助金を渡している。

これに対抗するためには、われわれ一人ひとりの民主主義の力や政治への意識を高めなければならない。

政治というのは左右ではなく常に上下。大衆以下みんなと一部の支配者層との対立構造であり、大衆はなるべく違いを乗り越えて横の連帯を取る。

こういう形で一般の人が本当の意味の権力を取る。そういう政権が誕生した時にみんなが潤わなくてはならないから、一部の人たちにお金が集中する緊縮財政、予算配分権で権力を維持する緊縮財政ではなく、積極財政が実現し、その先にみんなが誇りを持って、労働によって暮らしをしてゆく。また、それが生きがいになってゆく。という時代を実現したい。

日本と兵庫のこれから

尼崎市　鈴木　克司

昨年10月27日の衆議院選挙と11月17日の兵庫県知事選挙の結果はいずれも注目に値するものであった。前者では政権与党が過半数割れ、後者ではパワハラを非難されていったん失職した前知事が再選された。

衆議院のこれまでの構成では立法において与党の独壇場のような状況で野党提案の法案成立がかなりむずかしかったようである。今後は与野党いずれの提案であっても改選前より丁寧な審議と互いの歩み寄りが求められる。健康保険証の拙速な廃止に代表されるこれまでの利権がらみのゴリ押し政策が通らなくなるだろうと期待したい。

また所得税非課税枠の拡大は税収減との兼ね合いがあるものの、多くの有権者が実現を期待しているだろう。

兵庫県知事の再選は行財政改革や子育て世代・教育を受ける世代の支援の充実への期待が大きいがゆえ、官僚機構に対する知事の姿勢には目をつむった結果なのかもしれない。少なくとも衆議院選挙で議席を減らした政党の影響が少なくなることは今後の県政に良い影響を与えるのではないだろうか。

国民・県民の本音は、「国政も県政も社会保障政策の後退なき」ではないだろうか。われわれ医師は新自由主義に基づいて社会保障給付や行政サービスが縮小されることは決して幸福な社会をもたらさないことを認識するだけでなく、診療現場でも患者と話す機会があればそのことを誰にでもわかりやすく伝えてゆかねばならない。

日進月歩な社会で日本のこれからを考える

伊丹市・歯科　谷口　哲也

近ごろ歳をとったせいか、時間が早く経つように感じる。この現象は「ジャネーの法則」と呼ばれ、生涯のある時期における時間の長さは、年齢の逆数に比例する。例えば50歳の人間にとっての10年間は、5歳の人間にとって1年間にあたる。このわずか数年間に申請手続きはペーパーレスとなり、支払いもキャッシュレスとなり、アナログ人間の私は苦労している。

医療業界においても、今までの保険証を廃止し、マイナンバーカードに移行しようとしている。そのために助成金が、かなりつぎ込まれている。すでにマイナンバーカードの新規取得で、マイナポイントが与えられている。それにもかかわらず、マイナ保険証の利用率はかなり低い。

ところで日本はすでに1000兆円を超えた借金を抱えこんでおり、主要先進国のなかで最も高い水準にある。国の一般会計歳入の3割は、公債金に依存している。この返済には、将来世代の税収等が充てられることになる。あっという間に使ってしまうが、返すのには相当の年月がかかると思われる。

日本のこれから…どうなるのであろう。その他にも地球温暖化による異常な猛暑、少子高齢化による雇用問題等いろいろと不安になることがある。あまりいろいろ悲観的に考えると、気分が落ち込んでしまう。ただ具体的に有効な解決策を実行していかないと、この状況のままですぐに年月が経ってしまうであろう。

「水墨画の朝」尼崎市　白壁　昌弥

PhotoGallery 2025 New Year

「この瞬間を待っていた」中央区・歯科　大角　俊夫

「スマホでセレブレーション」灘区　山中　忍

「マツクイムシ被害甚大の防風林」(秋田県潟上市)
丹波市　眞田　幸昭

「初日の出」須磨区・歯科　渡邉　孝

「紫金山アトラス彗星」準会員　五嶋　良吉

「光（ひかり）」宝塚市　柴田　充

テーマ① 日本のこれから つづき

選挙結果からみる日本のこれから

川西市・歯科　島津　俊二

10月の総選挙で与党が過半数割れの結果となりました。むしろこの結果はこれで良かったかもしれない、議会制民主主義の議論を尽くす大前提が成立しやすくなったのではないかと思っています。希望的すぎますか。

いずれにせよ、これまでは、自民党のほぼ独裁政治の感がありまして、それに追随した公明党には厳しい審判の結果となりました。代表が落選する事態となりました。私のような元公明党支持者（かなり前ですが）の信頼を落としてきた結果と思われます。現在、世界中の政治が行き詰まっています。

間違いなく戦争の香りが我が国にも届き始めています。ロシアとウクライナ、イスラエルとパレスチナ、北朝鮮と韓国、中国は国内問題を抱えながらの覇権主義でのトラブル、アメリカはトランプ新政権の自国優先主義の動向、どれをとっても危険と隣り合わせです。注視していきたいです。

足元を見ると、今回の知事選、皆さんはどう感じておられますか。知事選同様にパワハラで辞職し、後の選挙で当選した、前明石市長のケースが思い出されますが、今回の県の百条委員会での、現知事の態度には明石のケースのような真摯な反省は全く感じられませんし、選挙中に流された亡くなった方への中傷や他の立候補者のそれを上書きするような選挙活動は今までのものとは全く違った選挙となっています。

フェイクと真実との区別のわからない情報がSNSに大量に流れている情報社会においての民主主義的選挙とは何なのか。疑問符の多い選挙になってしまいました。独りでの街頭演説やら、なんだか演出しているともとれることやら、議会で失職したはずなのに、議員の支援があったとのこと、これからもくすぶり続けることはまちがいないでしょう。あげくのはてに、選挙違反疑惑だそうです。兵庫県は注目の県になってしまいました。本当に恥ずかしいです。

防衛費ではなく食の安全保障に重点を！

三田市・歯科　小寺　修

フランスで24年11月、1年に2回目の農家の大規模抗議活動が起こりました。トラクターで主要道路の封鎖、県庁への糞尿の散布等です。

1回目はユーロの農業製品の流通自由化に対し、今回は南米からの牛肉等の輸入自由化に対してです。

日本の農家も瀕死の状態です。限界農家も10年どころか3年でなくなる米生産村が出てきそう！とNHKのクローズアップ現代で報道されました。トップオブザ神戸牛の三田牛の農家の数も今や一桁で、その上後継者がいない農家もあります。

トランプ大統領は一次産業である農業を助けると宣言しました。ところが、自民政権はこの半世紀、減反減反で農家を締め続け！　その上、米国言いなりに、安い農産物を輸入し続けて、この10年は、農家が票も金も持っていないので、やりたい放題です。

なぜ、米の生産量は毎年国が決めた基準の100％内でないといけなかったのか？140％生産して、100％は国が買い上げ40％は輸出すれば良いのです。

米国は小麦も米も自国で消費するより多く生産するから輸出できるのです。自民党にはその考え方が全くなく、その努力を放棄し続けてきました。

そのツケが真綿で首を絞めるように農家を壊滅させてきました。日本人は大人し過ぎます。それとも茹でガエル状態だからなんでしょうか？防衛費に43兆円も使うなんて、食の安全保障とエネルギーの安全保障こそが最も重要！　それを放っておいて、順番が間違っているとしか言いようがない！

一次産業が崩壊すれば、日本に明日はない！

アメリカの言いなり自民やめてんか
農・畜産　護る策こそ国のため

今こそ大東亜戦争を終わらせる時だ

伊丹市・歯科　川村　一喜

未だアメリカに占領されたままの我が国土、未だソビエト（ロシア）のままの北方領土、この事実を以って何が戦後なものか。大東亜戦争は終わっていない。

10月、石破内閣が発足。解散総選挙では議席を大幅に減らしたものの、当分は石破内閣が続くそうだ。

11月、トランプが大差でハリスに勝利、正式に大統領に就任するのは年明け1月からとのことだ。さて、このトランプ政権であるが在日米軍駐留経費のさらなる負担増を要求してくることが予想されている。

2013年、オバマ大統領はアメリカが世界の警察官ではないと宣言した。つまり、アメリカは覇権国から降りることを宣言したのだ。ならば日本もまた、いつまでもアメリカの覇権を頼みとする外交が続けられるはずもない。いっそ在日米軍には本国にお帰りいただき、自民党は傀儡政権の汚名を返上してはどうか。

そういえば、石破氏はかねてより日米地位協定の改定に意欲的であった。占領軍撤退、祖国の独立とはいかないまでも、せめて日米地位協定の改定には期待したい。

ところで、ロシアウクライナ戦争はNATOの拡大が招いた結果ではなかったか。それを踏まえると、やはり石破氏は「アジア版NATO」などと、いたずらに東亜の緊張を高めるような発言などすべきではなく、武力に依存しないASEANなどの仕組みを活用し、これまで以上に東亜の平和と発展のため、外交に尽力していただきたいものだ。

テーマ② 自由題

日本初の国立ハンセン病療養所

「長島愛生園」を訪ねて

赤穂郡・歯科　白岩　一心

私の住む赤穂郡上郡町は、岡山県との県境にあり、国道2号線の船坂トンネルを抜けると岡山県備前市です。備前市は、備前焼や日生諸島の瀬戸内海国立公園の四季折々の風景の美しいところでも有名です。その備前市の隣が瀬戸内市です。

瀬戸内市は、上郡町から30㎞ぐらい、車で40分ぐらいの距離です。瀬戸内海に浮かんだ長島には、二つの国立ハンセン病療養所があります。日本初の国立療養所が、「長島愛生園」で現在83人が入居され、近くには、邑久光明園の療養所もあり、現在も55人が入居されています。

ハンセン病は、「らい菌」が原因で、結核菌と類似した形状で顕微鏡で見られます。ハンセン病は、旧優生保護法にも指定されていました。感染症の有効な治療法が確立された1945年以降も、隔離は1996年の「らい予防法」廃止まで、現実に行われていたことは、多くの方々がご存知だと思います。

誤解と差別偏見の象徴として後世に受け継いでいかなければならない「ハンセン病患者の島ごと隔離」。その歴史が刻まれた、「長島愛生園」には、歴史館があり、偏見差別の変遷を学べる多くの貴重な展示がされています。療養所内には、3700人の骨壺が納められた納骨堂がありますが、一般的には、病院や療養所内に納骨堂は建立されることはありません。

ハンセン病の治療に応じた医師、看護師、職員での感染の例がないことから、現在の衛生管理では感染することはないと言えます。

プロミン、リファンピシン、タブリン、ストレプトマイシンなどの私たちの身近な多剤併用療法で完治することも現在では周知されています。治療薬が確立するまでは、発症すると末梢神経障害の結果、手足や顔面が変形する後遺症が残ったことが、差別の原因かもしれません。

全国には15カ所の療養所がありますが、長島は兵庫県からも近く、自分の目で、差別偏見の歴史を見て、真実を一人でも多くの人たちに語り継ぐことも大切だと思います。ぜひとも兵庫協会の会員の先生にも訪問していただきたいと思います。年頭に当たり、ハンセン病や旧優生保護法の史実を知らせることも、皆さまとともに今年の取り組みとしてい運動の一つとして掲げさせていただきます。

「非核神戸方式」を世界に広めよう

中央区　武村　義人

「非核神戸方式」が50年を迎える。1975年3月18日の神戸市議会による決議に基づいて、神戸市長が「核兵器を積んでいない」証明書の提供を、すべての神戸港に寄港する軍艦に義務付けたもの。この決議は長年の市民運動によって作られた非常に貴重なものです。核兵器禁止条約の成立・批准国の拡大、ノーベル平和賞が被団協に与えられたことなど「核廃絶」の動きがある一方で、平和を脅かす各地での不穏な緊張状態が増悪しています。「核抑止」の一線を越え実際に使用の危機さえ感じられます。中国や北朝鮮など扇動された脅威に対し、日本は米国と「核共有」をとの声も上がっており、実際に中国の脅威に対抗すべく第一列島線の宮古島ではミサイル基地化が着々と進められています。その弾薬庫は「核兵器」収容可能な構造ともいわれています。

最近ではウクライナが米国から手に入れた長距離ミサイルでロシア国内を攻撃しました。それに対しプーチンは以前から「核」使用をちらつかせていましたが、実際に使用条件のハードルを下げたようでかなり危機的な状況ともいえます。

私たちの共有財産である〝地球〟を守る、〝あらゆる生命〟を守るためにも「核」の存在は決して許されないものです。世界から見ると非核神戸方式は小さなものですが、神戸市民が粘り強く作り上げたこの制度、これを世界に広めること、そしてあらゆる方面で核廃絶の草の根運動を広めることが今まさに強く求められています。

マイナ保険証について

姫路市　佐谷かほり

マイナンバーカードの保険証利用（以下、マイナ保険証）は、本当に便利なのでしょうか？

政府やメディアがメリットばかりを流す風潮は危うさを感じますし、「トラブルがおきてもデジタル庁は責任を負わない」と言われたら、不安しかありません。

まず保険証の資格確認ですが、国保は期限が記載されています。社保も企業側が資格喪失時の保険証回収を確実にやってくだされば現行の保険証でも問題ありません。

ある番組で「マイナ保険証は薬の情報や特定健診の結果が紐づけられ、高度医療が受けられる」と言っていましたが、薬の情報はレセプトからなので1カ月前のものになり、特定健診の結果が1年前のものならば、受診時の診療に役立つかどうか疑問です。それを高度医療と言うならば苦笑しかないです。

災害時に役立つというのも疑問です。災害時は停電することが多く、停電時にカードリーダーは使えません。

そしてマイナ保険証のメリットが大きいとしても、費用問題があります。初期費用の補助はあっても、維持費用の捻出は今の診療報酬では望めません。

私の診療所レベルでは、現在のところマイナ保険証のメリットはないのです。

もしも任意のはずのマイナ保険証しか使えないようになれば、対応できない診療所は保険診療ができません。これは基本的人権の侵害にもつながるのではないでしょうか？

あるいは、SDGsの「異なる性質を持つ群がともに存在する」社会をつくるための概念に反するのではないでしょうか？

テーマ② 自由題 つづき

巳年に因んで

明石市　永本　浩

ヘビは蛇蝎（だかつ）として人に恐れ嫌われる動物の代表である。午前9時から11時までを巳時（みのとき）と言うが、この時間帯は蛇が草むらに隠れて人を襲うことが少ないらしい。

爬虫類の中で蛇は遅れて進化した。おまけである。中生代、恐竜が繁栄していた頃、トカゲから進化した蛇の祖先は1億3000万年前、生き残るために地中に潜り、左右の肺や腎を縦に並べ細長くして蛇となった。さらに四肢や視覚や聴覚を退化させた。その代わり発達させたのが赤外線受容器（孔器（こうき））である。暗闇でも土の中でも温血動物の発する赤外線を感知する極めて感度の良いセンサーを眼球と外鼻孔の間に一対具備している（pit器官）。熱源の大きさや形を左右の鋭敏な孔器膜で感知する。暗闇でも三叉神経にて立体的に感知可能だ。

Rod of Asclepius
薬師蛇杖
蘇生（医）の象徴

今から6550万年前、巨大隕石が落下し大型恐竜は絶滅したが、幸いにも穴や水中に隠れる4種の小型爬虫類、ワニ・カメ・トカゲ・ヘビだけは生き残った。

視覚や聴覚（振動のみ）はある。蛇の耳小骨は1本の槌骨だけ。味覚はないが、二又に分かれた舌をペロペロと出しているのは左右のJacobson器官で空気中の臭いを嗅（か）ぐため。人間の嗅神経とは異なった嗅覚を感じるらしい。第0次脳神経（12対とは別）と言われる。

また冷血動物で体温を常に維持する必要がなく、1回獲物を丸飲みしたら2～3カ月、何も食べなくても生きていける。猛毒や絞めつける力が強い種もある。また執拗で性行為の時間が長い。

「封豕長蛇（ほうしちょうだ）」とは貪欲、残忍の意（春秋左氏伝）。先の読めない今日、予測不能なことを「鬼が出るか、蛇が出るか」。「藪医者の薬箱と蛇の足は見た者がない」とは藪医者はどんな薬を使っているかわからんという意味らしい。

西洋では東洋と違い、医学のシンボルとして「蛇杖（へびつえ）」（上図）がある。

ギリシャの医神アスクレピオスの杖に一匹の蛇がからまり、健康長寿、不老不死を象徴し、さらに医学だけでなく広く科学のシンボルとする。

ノーベル医学賞にも世界医師会やWHO、日本医師会の紋章にも、乳鉢と乳棒の形に曲がりくねった蛇が意匠になっている。これは何故なのか？　蛇は「脱皮」して大きくなるため、一本の蛇は永遠の生命を示唆している。古代の西洋人は死んだ後に「蘇（よみがえ）る」という医学の最大のテーマに答えるように思ったのである。脱皮＝蘇生と考えた古代ギリシャ人は本当に合理的、科学的なのか筆者は疑問に思う。

日本において冷血で懲りない二枚舌（二裂舌）の自民党の裏金議員は、落選しても再び蛇の如くしつこく蘇生するのか？　今年の参議院選挙でも有権者たる国民はそれを忘れてはならない。

東洋的蛇足かもしれないが、蛇が家や懐に入る夢を見ると金持ちになるとか、お金を守るとか金銭的御利益（ごりやく）、故事俗信が多々ある。巳年（みどし）に因んで日本国の経済、国民の懐が豊かになってもらいたいものだ。

医療費抑制のための健診と予防

垂水区・歯科　伊藤　優子

医療費を下げるにはどうすればいいのか。ジャーナリスト、笹井恵里子さんの新著『国民健康保険料が高すぎる！保険料を下げる10のこと』より、内容を紹介します。

アメリカの医療費はものすごく高い。アメリカでは、高齢者や障害者、低所得者以外は公的な医療保険制度がない。つまり、日本における「診療報酬」がない。「医者の言い値」である自由診療が増えるほど医療費が膨らむ。公的医療保険制度があり、診療報酬制度があるから医療費がコントロールされている。

「保険診療のほうが医療費がかかる」というのは幻想です。

医療費を抑制するために個人としてはきちんと健診や医師の診察、診療を受け、自分で病気を予防していく意識が重要です。以上が笹井さんの本の内容の一部です。

老化の最大の原因の一つは、慢性炎症だと言われています。歯科医療分野では、歯周病の炎症が血流を通じて全身に影響し、糖尿病や心血管疾患、脳梗塞などのリスクを高めます。歯周病予防や治療が全身の健康維持につながるので口腔ケアが重要です。

公的保険制度で健診や予防に力を入れることで医療費を抑制していけたらと願います。私自身も公的制度による健診や予防に携わっていけるように努力するつもりです。

福島での観光を楽しむ

宝塚市　澤村　新

昨年9月に学会が福島県郡山市で行われたので、女房を伴って行ってきました。

学会は1日だけ参加し残り3日間で、会津若松と福島を観光しました。震災2年後に放映されたNHK大河ドラマ「八重の桜」に主演した綾瀬はるかさんの女鉄砲撃ち山本八重が官軍と戦った鶴ヶ城や、白虎隊で有名な飯盛山に行きました。飯盛山の蕎麦屋には八重の桜の大きなポスターが貼ってあり、綾瀬さんは毎年お祭りに来てくれるそうです。

福島では六甲おろしの作曲者・古関裕而の記念館に行って、駅前から運賃百円のメロディーバスに乗って市内観光をしました。

女性運転手が「右手にあるのが福島市最大の施設です」と言うので目をやると、JRA福島競馬場でした。県外から結構客が泊まりがけで飲み食いにやって来るそうです。

〝水清ければ魚棲まず〟公営ギャンブルも復興に役立っているようです。

福島駅の回転寿司屋は満員で、みんな腹一杯食べていました。

会津戦争で官軍に負けた後、陸奥国の斗南という極寒の地に転封され、ドラマでは主君の松平容保が家臣に「苦労をかけて申し訳ない」と涙ながらに謝っていましたが、今回の大震災と原発事故の放射能の風評被害はその比ではありません。震災13年後の現在はそのかけらもなく、よくここまで復興したものだと驚きました。

観光案内の方は丁寧すぎるほど説明してくれましたし、どのお店の人も親切で優しかったです。

後日、学会長からメールが届きました。「福島まで来てくれてありがとう」とのことでした。

今度はぜひ福島競馬場にも行って、夜は福島で採れた旨い魚と福島の酒を楽しもうと思っています。

動植物の生活環境の保全・再生に向けて

西宮市　法西　浩

私がかつて武庫川流域委員（2004〈H16〉～2006〈H18〉）の生物の専門部委員をしていたとき、武庫川流域の生き物の保全に必要な2原則を提唱した。

それは「2つの原則」である。

●原則1　流域内の種の絶滅を招かない。

●原則2「生物の生活空間」の総量を維持する。「ひょうご川・自然環境調査」のもとでモニター活動を続けている。

今は武庫川水系河川整備計画の総合的な治水対策が進み、上流JR道場駅3㎞先の遊水地の整備に向かっている。それを見学するために、2024年11月3日（日）に目的地を訪れた。

途中、崖の割れ目にそって多肉植物、ベンケイソウ科のツメレンゲ（希少種、RD―Cランク種）の群落が長く続いて生息していた（写真）。ここは流域委員会のときからしばしば訪れていた場所である。開花の盛期で、写真に見るように、白い花が長く円錐状に伸びていた。バンザイ。

この「2つの原則」は、この武庫川流域に限らず、国際的視野でSDGsの推進として提唱していきたい。

ツメレンゲ　多肉植物ベンケイソウ科　希少種（RD-Cランク種）白くて長い円錐状の花穂が見られる

神戸支部　クリスマスパーティ

感想文

楽しい忘年会でスタッフ・子どもたちも大満足

神戸支部は、12月7日、ベルクラシック神戸でクリスマスパーティを開催。お笑いコンビのアルミカンなどをゲストとし、会員・職員・家族ら51人が参加した。参加した坂口智計先生の感想を紹介する。

今回は当医院の忘年会も兼ねて従業員のみんなとその子どもたちも参加しての総勢20人超の大所帯で参加させていただきました。

神戸支部長の田中孝明先生のご尽力で、トークショーあり、マジックショーあり、コントあり、しかもビンゴ大会もあったりして、到底一つの診療所主催ではこのような楽しい忘年会は望めません。

参加したスタッフも子どもたちも大満足で、特に子どもたちは全員長靴に入ったお菓子の詰め合わせまでお土産をいただき、家に帰ってからもきっと思い出していることでしょう。

子育て世代スタッフの多い診療所の場合、子どもを家に置いて忘年会や新年会に参加するのはなかなか難しいですが子ども参加OKにすると、可愛くおめかしした子どもたちと楽しい共有の時間もとれて、スタッフとしても旦那を留守番にしても出やすいようです。

今後もこのような素晴らしい機会を設けてください。ぜひお願いします。ただ一つ注文させていただくとすると、食事内容が少々寂しいものだったので、年に1度のことですし、もう少し参加費を上げても良いですから、上質な内容にUP Gradeしていただければ幸いです。

【須磨区・歯科　坂口　智計】

パーティ終了後ゲストやサンタも加わり、参加者全員で記念写真

文化部企画　*京都四条南座に行ってみよう！観劇ツアー*

三月花形歌舞伎

春の京都・南座で、次代の花形俳優が競演！

日　時　3月20日（木・祝）14：00
　　レストラン「菊水」集合（15：30開演・18：00終演予定）
演　目　調整中
出　演　中村壱太郎、中村米吉、中村福之助、中村虎之介など
参加費　一等席　お1人13,000円　　定　員　40人
締　切　2月14日（金）

◆協会会員特典◆（参加費に含まれるもの）
①観劇料割引（一等席通常12,000円を会員特別価格10,000円で）
②開演前に老舗レストラン「菊水」のケーキセットでご一服＆（株）松竹社員による歌舞伎解説

お申し込み・問い合わせは、☎078－393－1809、
E-mail：ysng@doc-net.or.jpまで

謹賀新年

今年もよろしくお願い申し上げます

2025年 元旦

弁護士松田昌明
Lawyer Matsuda Masaaki
六甲法律事務所

GoogleMapのレビュー
対応でお困りなら
一度ご相談ください。
詳しくはHP blogへ

兵庫県弁護士会所属
神戸合同法律事務所
代表弁護士　松山　秀樹　他十名
神戸市中央区東川崎町一―三―三
神戸ハーバーランドセンタービル一〇F
☎〇七八―三七一―〇一七一

大垣恵美税理士事務所
税理士　大垣　恵美
〒651―0085
兵庫県神戸市中央区八幡通4―2―9
フラワーロードビル803号
TEL　078―252―8026
FAX　078―252―8027

税務・会計・経営相談
坂本税理士事務所
税理士　坂本　麻生
〒661―0033
尼崎市南武庫之荘3―20―12―102
TEL　06―6436―7407
FAX　06―6432―6318

田口智弘税理士事務所
税理士　田口　智弘
〒650―0034
神戸市中央区京町76番地2
明海三宮第2ビル4階D号
電話　078―381―8633
FAX　078―381―8634

田中雄司税理士事務所
税理士　田中　雄司
神戸市中央区栄町通6―1―17
栄町通佐田野ビル801号
電話（〇七八）三七一―一八七五

神戸共同経理事務所
税理士　大嶋　誠・横山博昭
大槻良文
電話　〇七八―三六二―六〇五二～三
FAX　〇七八―三六二―六九九三

橋本恭典税理士事務所
税理士　橋本　恭典
神戸市中央区栄町通1―1―9
電話（〇七八）三三二―四八三一

濵西税理士事務所
税理士　濵西　敏郎
〒650―0034
神戸市中央区京町79番地
日本ビルヂング306号
電話　078―393―2035
FAX　078―393―2038

松田税務会計事務所
税理士・行政書士　松田　正廣
税理士・社会保険労務士　松田　力
西宮市前田町一―二五
電話（〇七九八）二三―〇二五五

山田英信税理士事務所
税理士　山田　英信
〒六五二―〇八一五
神戸市兵庫区三川口町2―2―16
アポロンKOWA201号
電話　〇七八（五七八）五六六六
FAX　〇七八（五七八）五六六五

相続・遺言専門税理士
相続ステーション®
税理士法人プラス
《大阪梅田駅直結》
相続申告3,000件
遺言作成900件
の実績
阪急ターミナルビル8階
TEL（06）6359-5531
相続ステーション

トータル人事・労務オフィス
特定社会保険労務士　嶺山　洋子
〒659―0091
芦屋市東山町18―1
TEL　0797―22―3953
FAX　0797―22―4025

社会保険労務士
ISR梨本事務所
〒650―0026
神戸市中央区古湊通1丁目2―14
ISRビル
電話　078―360―6611
URL http://www.isr-group.co.jp

M&D保険医ネットワーク
大阪府保険医協同組合
〒556―0021
大阪市浪速区幸町一―二―三四
電話　06―6568―7159

株式会社　H&K
三井住友海上火災保険（株）代理店
三井住友海上あいおい生命保険（株）代理店
神戸市中央区海岸通一―二―三一
神戸フコク生命海岸通ビル

㈱日本医業総研
大阪本社
〒541―0053
大阪市中央区本町2―2―5
本町第2ビル
電話（〇六）六二六三―四〇〇〇
FAX（〇六）六二六三―四八八八

株式会社
谷守建築設計事務所
神戸市中央区布引町二―三―十七藤本ビル４B
〇七八―二五二―二二九六
https://tanimori-archi.com
http://tanimori.wix.com/archi

受付事務人材・レセプト点検業務指導・スタッフへの研修
電子カルテ販売等医療事務のことならなんでもご相談下さい。
株式会社　**神戸医療事務センター**
姫路市豊沢町68番地
☎0120―240―888
https://www.kobeiryo.co.jp/corporate/

株式会社　**医療事務スタッフ関西**
本社　神戸市中央区御幸通五―二―五
御幸通ビル5階
TEL　078―891―7141
FAX　078―891―7143

県内トップの電子カルテ導入実績
PHCの医療ITシステム　メディコム代理店
株式会社　**エムシーシステム**
神戸市中央区元町通六―一―八
東栄ビル4F
TEL（〇七八）三八二―八五〇〇

高度管理医療機器等販売業・賃貸業許可事業者
ミヤコ在宅医療サービス株式会社
兵庫営業所
〒661―0024
兵庫県尼崎市三反田町1―13―16
TEL　06―4950―0906
FAX　06―4950―0907

お口をやさしくケア
ペプチサル
Pepti·Sal
低刺激性
保湿成分配合

T&K
ティーアンドケー株式会社
☎0120-555-350
www.comfort-tk.co.jp

株式会社　**さくらケーシーエス**
公共事業部
神戸市中央区播磨町二一番一
電話（〇七八）三九一―一五五〇
FAX（〇七八）三九一―一一一八

コニカミノルタジャパン株式会社
情報機器営業本部関西支社
大阪府大阪市西区西本町2―3―10
西本町インテスビル4階
電話（〇六）六一一〇―〇五五〇

富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社
兵庫支社長
太田垣　朝也
神戸市中央区浜辺通二―一―三〇
電話（〇七八）二三二―三三四一

理想科学工業株式会社
神戸営業所
神戸市中央区元町通6―1―1
電話（〇七八）三七一―六八六一

デュプロ株式会社神戸支店
支店長　小坂　勝
神戸市兵庫区塚本通四―三―一四
電話（〇七八）五七九―三八〇〇
FAX（〇七八）五七九―三八〇一
http://www.duplo.co.jp

本年も、よろしくお願い申し上げます。
株式会社　**関西共同印刷所**
大阪市北区大淀中三丁目一五―五
電話（〇六）六四五三―二五六四㈹

かもがわグループ
総合印刷　**新日本プロセス株式会社**
〒601―8382
京都市南区吉祥院石原上川原町二一
電話　〇七五（六六一）五六八八
FAX　〇七五（六六一）五一八九

出版編集　株式会社　**かもがわ出版**
〒602―8119
京都市上京区堀川通出水西入ル
電話　〇七五（四三二）二八六八
FAX　〇七五（四三二）二八六九

社会を動かす宣伝力。
株式会社　きかんしコム
京都市南区久世殿城町三三〇―一
電話　〇七五―九三五―一一一五

株式会社　**オフィスべんけい**

謹んで新春を
お慶び申し上げます。
テレビ・ラジオ番組の企画・
制作や医療用DVDのご用命
は当社へ。
大阪市淀川区西中島六―七―三
第六新大阪ビル10F
電話（〇六）六八八五―二二五一

宛名印字等　ダイレクトメール発送代行
株式会社　**メールアドレス**
〒652―0016
神戸市兵庫区馬場町14―8
TEL　078―335―7823

子どもたちに豊かな未来を！
宣伝資材全般・印刷・OA機器
文学堂
〒654―0076
神戸市須磨区一ノ谷町2―8―7
TEL　078―733―3594
FAX　078―733―3597

文明堂印刷所
〒652-0816
神戸市兵庫区永沢町三丁目二―一〇
TEL（〇七八）五七五―一九一五
FAX（〇七八）五七五―二三五〇

有限会社　**木下印刷所**
〒六五三―〇〇三七
神戸市長田区大橋町二―一―一三
TEL（〇七八）六一一―〇六八六
FAX（〇七八）六四一―〇三五五
E-mail kinoshita-print@nifty.com

中華菜館　**龍郷**　神戸 南京町®
神戸市中央区栄町通一―三―一六
チャイナコート2F・3F
電話（〇七八）三九一―二九三七

テーマ② 自由題　つづき

アキヤとミトコ（創作文）

芦屋市・歯科　藤森　隆史

誰かがドアをノックした。「開いてるよ」と答えるのが精いっぱいだった。頭痛発作中だった。

アキヤは一流とされる大学を卒業して、大手商社に入社した。しかし、優秀な同期生たちに圧倒され、うつ状態になり、現在休職中だった。加えて、時折、酷い頭痛に悩まされた。光と音を遮断するため、窓とカーテンを閉めきった部屋に引きこもっていた。食事は数日に一度、姉が届けてくれた。

ふと我に返ると、誰かが調理している。姉ではない。

「誰だ。なぜここにいる」

若い女性は笑って答えた。

「ミトコです。あなたに元気になってもらうために来ました」

怪しい。美人局だろうか。しかし、確かに見覚えのある女性だった。

「どこかでお会いしましたか？」

ミトコは何も答えずに笑っていた。

斯くして、アキヤは二日ぶりに食事にありつけた。ミトコの料理は美味かった。それ以上に身体中にエネルギーが満ち溢れてきた。

ミトコが窓を全開にした。それまで、酸素が怖いとさえ思った自分自身が変わっていく気がした。

翌日には久々に外出してみた。やがて、会社にも復帰した。以前の20倍ものエネルギーが出て、バリバリと仕事をこなした。

ある日、会社から帰るとミトコの姿はなかった。ミトコは夢に現れた人のようにも思える。

テレビ番組で、ミトコンドリアのことをやっていた。古細菌アーキアがアルファプロテオバクテリアを取り込むことで、細胞共生となり、莫大なエネルギーを得られる話だった。20億年以上も前のことらしい。

スズメはどこにいった？

中央区・歯科　藤井　佳朗

最近、街角でスズメを見る機会がめっきり少なくなった。例年だと、夕方になると街路樹に多くのスズメが降り立ち、ピーピーとまさにスズメのお宿状態だったのにいまはない。たまに見かけても、近づくと飛ばずに植え込みに隠れる。ネットでも、スズメが絶滅危惧種になるとの主張もある。

原因は何なのか？　餌場がなくなっているとか、カラスに捕食されているとか、伝染病が蔓延しているとか、巣を作るスペースが少なくなったとか言われているが、それにしてもこの減り方は尋常ではない。

私は仕事柄、電磁波過敏症の患者さんの相談を多く受け付けているので、携帯電話の電磁波とくに5Gが怪しいと思っている。オランダ・ハーグで駅前に設置した5Gのアンテナ塔から実験電波を飛ばしたところ、隣接する公園の木の枝に止まっていたムクドリが次々に墜落し、297羽が突然死した。この情報は「女性自身」という雑誌がスクープしたものであるが、無視できるだろうか？

実際椅子に座った被検者に対して、他者が被検者の肩を左右から押してみると、携帯電話を胸元で使用させると使用しないときに比べて簡単に揺れてしまうことが多い。平衡感覚機能が低下したのではないかと考えているが、平衡感覚機能異常は鳥類にとっては死活問題になると思う。スズメはコメなどの穀物を食べるが、害虫なども食べてくれるし、スズメがいなくなると、人類にも多大な悪影響が及ぶと思う。

保険医協会には環境部会もあり、ぜひこの問題を取り上げ調査してほしい。

食べる喜びは のどの健康から

歯科・準会員　三ケ山茂樹

私たち人間は、食べなければ生きていくことができません。

食べることは生きる力を、食べる喜びは幸せをもたらしてくれます。

私たちは、食べる力を失わないことが大切です。そして、その食べる力を失わないためには、飲み込み力を維持し続けていかなければなりません。

私たちが人生を幸せに生きられるかどうかは、のどの健康にかかっているのかもしれません。

のどには、嚥下・呼吸・発声という人間が生きていくうえで欠かせない機能が集中しています。しかし、普段からのどの健康に気をつけている人は、多くないと思います。

食事中にムセやすくなった、咳払いが増えたと感じる人は、飲み込み力が衰えているのかも知れません。

飲み込む機能は、60代から低下するのが一般的ですが、のどの筋力は40代から衰え始めると言われています。しかし、普段から飲み込む機能の低下はのどを鍛えることによって防ぐことができます。のどを鍛えるための効果の高い訓練は、力を入れて飲み込む練習をすることです。

つまり、何も考えずに飲み込んでいたのを、意識的に力を入れて飲み込めるようトレーニングすることです。

早いうちから、しっかりのどを鍛えて口から美味しく食べられる生活を、長く送り続けていきましょう。

乙巳（いっし）の変から見た日韓関係：巻4

垂水区　佐々木　徹

645年6月12日、乙巳（いっし）の変（へん）の日、三韓の使者を迎える式典で、山田麻呂が表文（ふみ）を唱える中、蘇我入鹿（なかのおほえ）は中大兄（なかとみのかまこのむらじ）、中臣鎌子連（かまこのむらじ）、佐伯連子麻呂（さえきのむらじこまろ）らに殺された。これを「乙巳の変」と呼ぶ。

このとき、古人大兄（ふるひとのおほえ）は「韓人（からひと）、鞍作（くらつくり）臣（のおみ）を殺しつつ、吾（みくら）が心痛し」といふ。直後、位（くらい）は孝徳天皇に譲られ、中大兄が太子に立った。9月、古人の臣である吉備笠臣（きびのかさのおみ）垂（たるが）が謀反を自首し、古人は斬られた。

古代、アジアの遊牧民は同盟を結ぶ徴（しるし）に、王に妻を贈ることがあった。西突厥（とっけつ）の可汗（かがん）達頭（タルドゥ）はササン朝ペルシャのホスロー2世の妻をもらい、高句麗嬰陽王（えいようおう）にその妻を譲ったという。

一説に、その妾から生まれたのが、皇極と考徳（高句麗太陽王：百済義慈王）であった。達頭に贈られた嬰陽王（えいようおう）の妾から玄理が生まれた。高句麗栄留王（嬰陽王（えいようおう）の弟）一族を弑逆したのは、玄理の子で嬰陽王（えいようおう）の孫の泉蓋蘇文（せんがいそそぶん）（天武天皇）であり、高句麗宝蔵王（ほうぞう）は玄理と皇極の子であったという。（完）

7世紀の初め、聖徳太子（達頭（タルドゥ））と共に大和を治めた推古女帝が崩御し、太子も去っていた。後継を決める折、田村皇子（舒明天皇（じょめい））と聖徳太子の嗣子である山背大兄（やましろのおおえの）皇子（みこ）の間で大きな論争があった。田村を推したのが、蘇我蝦夷大臣（そがのえみしのおおおみ）、阿倍臣（なかのむらじ）（高向（たかむく）玄理（くろまろ））、大伴鯨連（おおとものくじらのむらじ）であり、山背を推したのは許勢臣（こせのおみ）大麻呂（おおまろ）、佐伯連東人（さえきのむらじあずまひと）、紀臣（きのおみ）塩手（しおて）であった。蘇我倉麻呂（そがのくらまろ）は日和見であった。結局、田村が即位し、蘇我臣入鹿（そがのおみいるか）は山背を弑逆（しいぎゃく）した。舒明を継いだのは皇極天皇（こうぎょくてんのう）であったが、女性であり、舒明の子ではなかった。

左脳と右脳

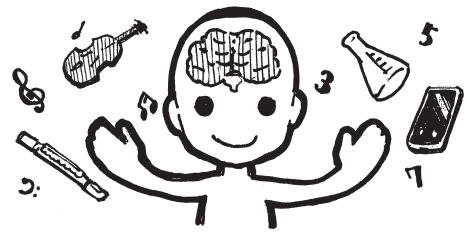
西区・歯科　柏木　一英

カリフォルニア工科大学のスペリー教授はヒトの大脳の左と右で機能の分化があることを最初に実験で証明したことで、1981年のノーベル生理学・医学賞を受賞した。大脳の機能を概略的に分類すると「左脳」は言語的・代数的・分析的・デジタル的で、「右脳」は絵画的・幾何学的・直観的・アナログ的な認識の機能をもつという。

もちろん左脳と右脳は「脳梁（りょう）」で緊密に連携しているので、統合されてアナログ的でもあるのだが例外も非常に多い。

大脳はヒトの「情報処理器官」と言えるが、外界からの情報は「視・聴・味・嗅・触覚」で入力されて、脳内回路で処理後に各種の筋肉運動として出力される。ところで可視光線「電磁波」と可聴音波「空気振動」は、全く異質な情報だが眼と耳から入力すると「電気信号」に変換されて視覚中枢と聴覚中枢に伝えられ、さらに各々の中枢から大脳皮質上を波動状に情報処理が広がり、その二つの波動の重なり「干渉部」で電気信号の「等価交換」が繰り返される過程で、「偶然」に奇妙な「言語中枢」が発現したのでは、という仮説がある。

実際に視覚中枢と聴覚中枢の中間に「言語中枢」が存在しており、そこで視覚言語と聴覚言語が発生したというわけである。この場合、「学習」によって「必然」的に言語中枢の「機能」が発現することのできる「構造」自体は、DNA遺伝情報で書き込まれて用意されていたという。この仮説の真偽についてはポパー教授の学説に委ねるとしても、私には興味深い。



ともあれ人間社会のデジタル化は急激に進み、街ゆく人々は常にケイタイを見ている。最近では大脳のデジタル機能過多による認知症があるという。便利さは手放せないが、左脳に偶然に発見したデジタル機能を過信せずに、本物の芸術・音楽・絵画や大自然に深くかかわることで、本来のアナログ機能が活性化されるなら、自然界の一部であるヒトの大脳の健康にも良いに間違いない。その結果として人間社会が健全な進歩をすることを願うばかりである。

変化する日本語

丹波市　眞田　幸昭

県知事選挙は大変残念な結果に終わったが、当選した候補の演説を応援する集団の姿は異様に映った。まるで、ナチス時代の「ハイル！　ハイル！　ハイル！」の叫びのように感じた。

一部の報道で、公職選挙法に反して（本人は否認）、特定の広告会社にSNS発信なども含めて、対価を支払って丸投げしていたと知り、成程と思った。つまり、この会社が専門の知識と経験を生かして、天才ゲッペルス宣伝相とも言える役割を果たしたわけである。また、次点に終わった元尼崎市長さんのXが、不当に書き込まれたニセ話のため、二度にわたって凍結されたとして告訴するようである。本紙2072号にも書いたが、人を中傷するフェイクニュースには、発信元をつきとめて厳しい対応を迫るべきである。

ところで、最近、新たに気になっているのが、一部の「現代日本語」への違和感である。意味不明の略語化はまだ良いとして、いくつか挙げてみると、①…（です、とか、でございます）②…じゃないですかぁ。（自分の意見を言う前に、100％同意させてから話始める手法）③…すごーい。どんな場面でもこの一語。今年10月に亡くなられた、教養学部時代の恩師で英文学者の佐野哲郎京大名誉教授は、50年も前から、このシンプル極まりない表現に難色を示しておられた。清少納言は、「いとおかし」で括ったが、文章の中身が豊かなせいか、美しく感じる。「すごーい」とは雲泥の差である。

言葉は、時代、時代で移り変わっていくものではあるものの、少なくとも言葉を生業にしている方は、標準的な使い方をしてほしい。

（2024・11・23）

兵庫保険医新聞へのご意見をお寄せください！

右の二次元コード
または同封のアンケート用紙から

三井住友海上は、持続可能な社会の実現に取り組みます

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

3 すべての人に健康と福祉を

11 住み続けられるまちづくりを

SDGsで人の暮らしを守る

防災・減災や安全なまちづくりに貢献

※HELPNETとは、株式会社日本緊急通報サービス社が提供する「緊急通報サービス」です。

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上は、レジリエントでサステナブルな社会※をめざします。
※外部環境にしなやかに対応する、持続可能な社会

会員投稿

ホイホイ漫画⑥⑦

長田区　ぽん太with T.T.

社会科

オンライン資格確認義務不存在確認訴訟　地裁が不当判決

報告

医療機関・患者の被害訴え 控訴審で引き続きたたかう

評議員　島津　俊二

兵庫協会からも113人が原告として加わり、オンライン資格確認の医療機関への義務付けは違法であると訴えた、オンライン資格確認義務不存在確認等請求訴訟の判決で11月28日、東京地方裁判所（岡田幸人裁判長）は原告の請求を棄却した。判決言い渡しに立ち会った島津評議員の報告を紹介する。

長年にわたった、「オン資裁判」の一審判決は棄却となった。われわれ総勢1415人の原告団代表は即日、控訴に向かって活動を開始した。

国の言い分を丸のみする不当判決が出された

本訴訟は簡単に言うと患者が提出した保険証に従って、われわれ医療機関には患者に対して医療を提供する義務のみ存在すると訴えたものでした。つまり、マイナ保険証のオンライン確認の設備の構築を強要するのは誤りであるとしました。

法的には法律と省令との間では法律が上位となり、その法律によって「個別・具体的な委任」がなされた場合は下位の省令はその委任の趣旨の範囲でルールを定めるとしているが、われわれは、オンライン資格確認義務化はそれを逸脱していると主張し、国は範囲内であるとした裁判でありました。

今次、地裁での口頭審理における数回にわたるやり取りは、保険証の12月2日からの新規発行中止前に判決を望んだ結果であり、国側の反論を論破することを選ばず、現状でも勝利を信じて臨んだ判決でした。

今回の判決結果に関して、即日控訴を決断しましたが、わが弁護団の喜田村洋一弁護士は「実際には私たちは詳細な反論を行っているが、判決理由では、なぜ反論が通らないのかについて説明がない」と言い、国側の主張をそのまま記載しただけの「お手軽判決」と批判され、控訴審でも論理と事実を積み重ねていくつもりだとも決意を述べられていました。

また東京協会の佐藤一樹先生は「私たちはデジタル化に反対していないし、医療現場が混乱することも望んでいない。マイナ保険証がなくても、マイナカードが任意である限り、『資格確認書』があれば、すべての国民が必要な医療サービスを滞りなく受けられると私たちは、PRに努める」とされた。

現行の各地で行われている保険証廃止の撤回運動に関して、佐藤先生は思うところがあったようでしたが、わたくしは、「健康保険証」を「資格確認書」に置き換える運動が、国民にも理解されやすく、医療機関にとっても実害の少ない運動のように感じます。一昨年、わたくしが川西市において請願を行った内容は「資格確認書を現行の保険証と同等のものにすること」でした。まさにこの佐藤先生が言われた運動と合致します。

両先生がたが言われたように、今次の判決は国に寄り添ったものとなりました。控訴審では無視された医療機関側の実害を強調しつつ、性急さと強引さが目立った、過度の医療DX化の被害を強調し、患者側の混乱を強調した証拠固めが必要かと思います。

今後の運動として、皆保険制度を堅持することとともに、皆保険の障害となっている現在の一連の政策の変更を求め、各医療団体と協議して、混乱のないよう国が責務を果たすように求めていきたいと考えます。

歯科臨床談話会

文献感想

言語聴覚士の増員と点数改善を望む

歯科部会は11月10日、協会会議室で第32回歯科臨床談話会「訪問診療で多職種とつながろう！～地域医療における言語聴覚士と歯科医師との連携から考えるチーム医療～」を開催。言語聴覚士・田中さゆり氏を講師に、歯科医師・歯科衛生士など35人が参加した。参加者の感想を紹介する。

高齢社会が進むに従い、当診療所でも以前はお元気に通院されていた方が老齢化やご病気を機に通院が困難になられるケースが増えてきたように思います。

たまに以前通院されていた患者様の往診をいたしますが、その口腔内に愕然とすることが多いです。

限られた時間内と環境内での診療には様々な困難があり、口腔清掃やう蝕処置、義歯の調整など一般的な治療（従来型医療）で手一杯な状態です。

2022年のデータでは、摂食・嚥下機能の低下が最も危惧されているそうです。

このたびの臨床談話会で、言語聴覚士（ST）の役割として言語聴覚の訓練だけでなく、機能的な口腔清掃や嚥下訓練を行ってくださることを初めて知りました。

言語聴覚士が行う機能的な口腔清掃や嚥下訓練について紹介する田中氏

75歳以上の高齢者人口は2025年で全人口の17・8％、2055年で25・1％になるとのこと。ますます、居宅介護の必要性が高くなっていくと予想されます。

これからの歯科医療は一般的な従来型医療から、嚥下治療を含めた食べる機能の維持・回復支援（生活支援型医療）へ移行していくことでしょう。

そして、歯科だけでなくSTの方や他業種の方々と連携してより実質的な治療を行うことで、フレイル等の予防に繋がり、より地域医療に貢献できるようになると思います。

つきましては、STの方の増員と、関連した点数の改善が望まれます。貴重な講演ありがとうございました。

【西宮市　A】

私の映画案内 ⑲⓪

白岩一心

ザ・サークル

2017年11月10日に日本の映画館で公開され、現在ネット配信されている、世界的にも人気を博す、エマ・ワトソンさんとトム・ハンクスさんダブル主演によるSNSを題材にしたサスペンス映画「ザ・サークル」を紹介します。昨年24年は、国内では、東京都知事選、衆議院解散総選挙、兵庫県知事選、米国では、大統領選など大きな選挙が注目されました。共通する新しいテーマが、「SNS」の普及と熱狂ではないでしょうか？

今作品は、7年前の作品にも関わらず、あたかも現況を予言予想するかのような「ネット社会の闇」が巧妙に描かれています。

ユーザーのあらゆるデータを蓄積し、世界ナンバーワンのシェアを誇る超巨大SNS企業「サークル」。憧れの「サークル」に採用された新入社員のメイ（エマ・ワトソンさん）は、あることがきっかけでカリスマ経営者のベイリー（トム・ハンクスさん）の目に留まり、新サービス「シーチェンジ」のモデルケースに大抜擢されます。

「サークル」が開発した超小型カメラの使用によって、自身の24時間を公開することとなったメイは、あっという間に1000万人を超えるフォロワーを集め、脅威的な人気を博していきますが……。

メイのセリフに、「SNS上でも必ず、基本的人権は尊重され保障される」がありますが、現在の全世代の日本人にも問われていると思います。プライバシー保護と知る権利の関係の問題は、SNSという、ある意味、誹謗中傷とネット暴力やネット民主主義的世論の真実の検証、精神的貧困なども問うています。また憲法13条の幸福追求権とテクノロジーの進化は、利用する人により受け止め方に相違もあると思います。

デジタル化の波に飲まれる中でのSNSの普及と、新聞記事やテレビのマスメディア報道との対峙、あらゆる情報公開も今後の課題ともいえる時代に突入しています。

SNSの功罪を描く「ザ・サークル」、鑑賞されてはいかがでしょうか？

【赤穂郡・白岩歯科医院】

©2017 IN Splitter, L.P. All Rights Reserved.

ドクターに最適を提供します
保険医協会の共済制度
介護保険Sasa*L（ササエル）誕生！
老後リスクに
中長期の資産形成に
保険医年金
加入者数5万1千人、積立金総額1兆3千億円
＋
もっと便利な積立制度
積立年金DefL（デフエル）
〈保険医年金、DefLの次回受付は2025年4月1日開始〉
死亡リスクに
格安の保険料と高い配当還元
グループ保険
＋
新グループ保険
休業リスクに
非営利だから掛金を安く保障を手厚く
休業保障制度
＋
所得補償保険
〈休業保障制度の次回受付は2025年4月1日開始です〉
※サイバー保険もお問い合わせください。
お問合わせは共済部まで ☎ 078-393-1805

会員訃報

富田　真一先生
北区　歯科
10月17日　享年66歳

曽山　睦先生
西宮市　歯科
11月5日　享年91歳

ご冥福をお祈り申し上げます

前田達生のほっこり湯宿旅㊵

近江八幡「旅籠 八…」(上)

雁がねの寒く鳴きしゆ水茎の岡の葛葉は色づきにけり
(作者未詳、万葉集巻十)
(雁が寒々と鳴いてから、水茎の岡の葛葉は色づいてきたことよ)

琵琶湖畔に「水茎の岡」という万葉故地があり、近世に干拓されるまで湖上に浮かぶ島で絶景だったようだ。近江八幡市の湖周道路沿いに右の歌碑があり、様々なドラマがあったことがうかがえる。

八幡堀の小路沿いの正面玄関

滋賀県の近江八幡市は琵琶湖の東岸、近江商人発祥の地として歴史の賑わいを見つめ、メンタームで有名な近江兄弟社の本社もある。琵琶湖と堀がつながる八幡堀めぐりが有名で、舟で遊覧し歴史を感じさせる水郷の風情を満喫できる。

八幡堀は豊臣秀次が八幡山城を築城した際、琵琶湖を往来する荷船を寄港させるためにつくられた運河で、全長6㎞の堀沿いは「八幡伝統的建築物保存地区」として白壁土蔵の元商家が立ち並ぶ。「布団の西川」創業の西川甚五郎本店もある。

高野槙の薫りあふれる「木の間」の浴室

乗船場近くに江戸後期1829年に畳屋として建てられた旧喜多邸があり、リノベーションされて2020年に「旅籠 八…」となった。母屋と蔵、離れの三つの建物からなり、離れは「木の間」、母屋は「石の間」となって1日2組限定で宿泊できる。

八とは「わかちあう」こと、自然と共にあり、人と共に生きることがコンセプト。「あたかも舟で訪れたかのように」という演出から八幡堀の小径沿いの入り口を正面玄関とし、石段をのぼると仄暗い潜戸で狛犬に迎えられる。

「木の間」は京都の数寄屋大工の手によりモダンに再生され、部屋には旧喜多邸の時代から残る調度品と洗練されたインテリアの数々が違和感なくなじみ、窓の向こうには八幡堀の景色を眺めることができる。「石の間」は江戸当時の梁や瓦、土壁がアレンジされている。

飲食物の持ち込みは不可だが、室内に丸子煎餅、米原水4本、近江八幡のビール「TWO RABBITS」2缶、滋賀県竜王町の古株牧場の湖華舞牛乳ジェラート2種が備え付けられ無料である。米原水は石灰岩層の多い伊吹山のミネラル豊富な硬度134mg/ℓの地下水をペットボトルに詰めたもの。

個室付の風呂の湯は温泉ではないが、汲み上げた井戸水を温めている。「木の間」の風呂桶は醤油樽を手がける職人に特別に発注した高野槙の桶で、和の風情が溢れる。少し閉鎖的にも感じた浴室は、二面の雨戸をあけると庭を望み開放感のある半露天風呂へと変身した。高野槙の薫りで温泉気分となり、心身ともにリラックスできた。

一方、「石の間」の風呂は京都の巨大な鞍馬石をくり抜いたものでこれも必見。

【西区　前田　達生】

(次号につづく)

芸術 Art 紹介㊹

「響きあう絵画」展

須磨区・歯科　加藤　擁一

今回は、六甲アイランドにある、神戸ゆかりの美術館で現在開催中の、〝響きあう絵画〟展をご紹介します。

「少し遠いところから名画たちがやって来る!」とうたい文句にあるように、この展覧会は、宮城県美術館のコレクションからの選りすぐり74点で構成されています。宮城県美術館は、一昨年秋から2年間のリニューアル工事を行っていて、その期間を利用しての特別企画です。カンディンスキー、高橋由一から、兵庫ゆかりの具体グループの作品まで、名品ぞろいで見応えがあります。美術館がそっくり神戸に引っ越し、なかなかすごいですね。

松本竣介「画家の像」
1941年、宮城県美術館蔵

中でも、私が一番見たかったのは、松本竣介の「画家の像」(写真)、画面の右中央に自身の立ち姿と木箱の上の画材、その横には妻と子の姿、背景には夕暮れの町並みが描かれています。自身の緊張感のある目、妻と子の怯えたような表情が印象的です。

この作品が発表されたのは1941年の夏、日本が戦争への道をまっしぐらに進んで行った年で、12月には太平洋戦争に突入します。実はこの半年前に、竣介は、軍部の美術界に対する介入に異を唱える記事を雑誌に書いています。そのため、たえず官憲に尾行される暮らしをしていました。戦争画が強要される一方、戦争に異を唱える作家は捕らえられ、拷問死させられた時代ですので、その緊張感は並大抵のものではなかったと思います。そんな中で描かれた作品です。

竣介は、聴力障碍があったため、兵役には取られませんでしたが、東京大空襲で、この絵の背景となった町々は灰燼に帰します。竣介のアトリエ周辺だけは被害を免れ、この絵が残されたのは、奇跡と言えるでしょう。戦争を生き延びた竣介ですが、無理がたたってか、1948年、36歳の若さで、この世を去ります。生きていれば、すばらしい作品をもっと生み出してくれていたであろうと思うと残念です。

今年は終戦80年、厳しい時代を生きぬいた一人の青年画家の自画像を、ぜひじっくり鑑賞してほしいと思います。1月26日まで開催。

No Art, No Life.(夢は私設美術館)④

田村孝之介さんの原画に感激

三田市・歯科　小寺　修

1995年ポートピアホテルで、「兵庫県ゆかりの画家100人展」が開催されていて、家内と観賞に参りました。初めて知る画家ばかりで、自分の知らなさ加減に驚きました。まぁ、今も知らない画家さんがたくさんいます。まだまだです。

帰ろうとすると、今はなきSOGOの外商さんが、三ノ宮店でこの展覧会に合わせて展示即売会をしているので、お寄りくださいと勧められて立ち寄りました。

すると、入って真正面に小磯良平さんの素晴らしい作品がありました。到底手が届く価格ではありませんでした(絵自体も値段も、記録も記憶もありませんが)。

その横にとても心惹かれる作品がありました。それがこの絵(①)です。

作品名制作年不詳
油彩キャンバス　10号

そこで初めて田村孝之介さんを知りました。100人展にも展示されていたのですが、アトリエでの裸婦像でスルーしていました。大阪出身で六甲洋画研究所を立ち上げて後進の指導に当たり、二紀会を創立。兵庫ゆかりの3大洋画家として、現在サンチカにコーナーがあります。一度訪れてみてください。

外商さんに、診療所にお持ちいただきました。

院長室に掛けて、右下から少し見上げると、左右に広げた腕が一直線に斜めに走っていて、右手指先から右中央に待機している演技者と、そこからブランコと左下隅の観客とが、三角形に配置されていて、絵全体のバランスと遠近感が素晴らしいと感じました。その上テントの隙間から青い空が見えて、遥かに空まで続いていることを感じます。家内共々気に入って購入しました。

「アルプス遠望」
(昭和39年作)
油彩キャンバス　20号

これが、私の田村孝之介遍歴の始まりです。

気に入った作家さんに出会うと、その画集をいくつか買います。高いのでブックオフ等で中古を買って、ペラペラ見ます。そして、自分のお気に入りの絵をチェックします。いくら好きな作家さんでもお気に入りの絵がそんなにたくさんあるわけではありません。すると何冊もの画集に出てくる絵がありました。それがこの絵(②)です。

画集ではチェックしていませんでした。ところが実際に原画を見ると余りの違いに驚きました。青が素晴らしいんです。これを見た娘が一発で「将来私に頂戴」と感激しておりました。

画集で判断すべきだと気付きました。

ですので絵を買う際には「耳で買う」(有名で聞いたことがある作家の作品だから買う)のではなく、「目で買う」(実際にご覧になって気に入った好みの作品なので買う)をしていただけたらと願っております。

永本浩のちょっといい店㉗

奈良ホテル 日本料理「花菊」

あのねぇ~今回は大正ロマン、昭和レトロの雰囲気漂う奈良ホテルの「日本料理 花菊」でんねん。

日本料理は味覚だけでなく視覚・嗅覚・触覚(歯ざわり)、さらには琴の音色等、聴覚も、所謂五官(感)で味わう。

奈良というと神戸から距離的に遠いと思われるが時間的には近く、三宮から阪神高速神戸線を東へ大阪市内に入り第2阪奈道路を一直線に進むと約1時間で到達しまっせ。

同じ兵庫県下の香住や浜坂より早く到達できる(渋滞がなければ)。当ホテルの歴史は長く、筆者も40年前に奈良での学会後に一泊したことがあった。木造の廊下の足音を消すため赤い絨毯が敷いてあり、窓は奈良盆地の寒さに耐えるため2重ガラスで、各室に巨大で重厚なスチーム暖房が備わっていたのを覚えている。

建物は古いが風格・伝統は日本を代表するホテルである。JR民営化前は親方日の丸的経営であり、たとえ空室があっても誰でも泊まれるわけではなく、一見客は断わられることもあったらしい。

1909年、日本が日露戦争に勝利した頃から、外国の要人、天皇一族を主として接客する迎賓館的高級ホテルであった。実際、アインシュタインやヘップバーン、スウェーデン王やニクソン等外国の著名人も泊まったらしい。宿帳に署名が残っている。

100年以上の歴史を重ねたクラシックホテルで、日本料理を堪能

客室やロビーは大正ロマン・昭和レトロの雰囲気があり、ホテル内の日本料理「花菊」は宿泊客以外にも開放される。手頃な値段の「万葉弁当~MANYO BENTO LUNCH~」(5800円)がお勧め。合鴨のロースが美味である。

若草山の近くで鹿料理(草食偶蹄類の中でも最も美味)は無理だが、鹿は見るだけにして周囲の猿沢池、興福寺の五重塔もホテルから一望できる。近隣の平城京の観光地も多く、その際の昼食にお勧めしまっせ!

会員投稿特集

テーマ③

「阪神・淡路大震災30年に思う」

今年で阪神・淡路大震災から30年。忘れられない・伝えたいご経験や、今も続く・つながる震災の課題、当時を振り返っての現在の思いなど、会員にご投稿いただいた。

※引きつづき会員の先生からの投稿を募集します。
文字数600字程度。送り先は、FAX：078－393－1820またはwuyuxi@doc-net.or.jpまで

多角的な見方が大事

中央区・歯科　谷井　博美

1995年1月17日未明、遠くの地鳴りが意識の中に入ってきたときに目が覚めた。次の瞬間、床が激しく上下に揺れた。それが「阪神・淡路大震災」だった。

その時のスタッフの一人の消息が分からず、長田の街に確かめに行って目にした光景は、戦争を知らない私に戦後の風景を想像させた。その帰途に見た長田の夕陽が心に深く沁みた。

それから30年が過ぎ人々の日常が戻ってきた。気候も世情も大きく変わり、人の考え方も変わった。今は情報のあり過ぎで判断ができにくくなったのかもしれないし、またスマホやラインの普及が進み、自分に不要な情報も友人も簡単に削除されてしまうようになったからかもしれない。やはり自分にとって必要な情報・人だけを取り込むのではなく多角的に取り込むことが大事だと思う。

物事を多角的にみたらインシデントからアクシデントへの移行も防ぎ得ると思う。

地震の話から飛躍し過ぎたが、新年を迎えて、臨床家として自分の心構えを新たにした。

1995年1月17日の地震から生き延びて、残りの時間を感謝して過ごす所存である。

光陰矢の如し

姫路市・歯科　小松　盛樹

光陰矢の如しとは、よく言ったもので、人間てなものは都合よくできてるなぁ、と特に自分の胸に突き刺さります。都合の悪いことは、あっさり忘れようとしてしまい、今の平穏な時を当たり前に満喫しています。

あの未曾有の震災からはや30年なのか、まだ30年なのかは、被災に遭われた多くの方々また犠牲になられた方々にとって（私は姫路なので寒い明け方にびっくりして二人の子どもを抱き寄せたものでしたが）、神戸・淡路では、到底計り知れない大惨事だったことでしょう。

当時、神戸市東灘区で歯科医院を開設していた弟が被災、また西宮の自宅も被災し幸い怪我もなく弟たち家族全員の無事を知り、胸を撫で下ろしました。

普段ならJR新快速で1時間ほどのところを、和田山駅まわりの6時間かけて弟の自宅に着いた時には、ただならぬことが起きたんだなと不安になりました。甲子園口駅の改札口を出て駅前にそびえていたはずのビルが、跡形もなく崩れ、瓦礫の山になっていたのを鮮明に覚えています。当たり前の日常が一瞬にして当たり前じゃなくなる恐ろしさ。

先日、大学の同期生の集まりがありました。去年は地震で始まり、豪雨災害、そしてまた地震を余儀無くされた石川県。その能登町長を三期務めた同級生の講演があり、まずインフラがないと生活が成り立たないと強く主張、とにもかくにもインフラの素早い復興だと話しておりました。

もちろん食がないと生きていけません。そこにまつわる歯科口腔領域では、衛生面で一番大切なところですが、阪神・淡路大震災の際は、義歯の紛失が多くあって咬めなかった、食べられなかった。そして歯ブラシや歯磨剤などの衛生用品ももちろんなかった、ということが後々に検証されました。皆さんご周知だと思います。

今回の能登半島地震の際は夕方16時頃という就寝中ではなく比較的活動している時間帯なので、義歯紛失とかはあまり聞かなかったようです。

なかなか喉元過ぎれば熱さ忘れず、と申しますが、本当に南海トラフに備えて何をどうすればいいのか個々に準備すべきだと思います。

震災の日

北区　細川　巌

1995年1月17日（火曜日）の私の日記から。

午前5時46分、大地震（その後兵庫県南部地震・阪神大震災と呼ばれた）。家で寝ていると、激しい揺れで、目が覚めた。家が潰れて死ぬかと思った。どんどん激しくなり、サイコロの中にいる感じがした。

いったんおさまり、子どもたちの部屋に行くと、長女の寝ているすぐそばに、重い本箱が倒れていた。長男の部屋はドアが開かないが、3人の子どもは無事だった。

また激しい余震が続いた。しばらくして、まだ暗い中、窓から下の景色を見ると5カ所くらい、火事の煙が上がっていたので事態の重大さを感じた。

約1時間後に病院（東神戸病院）に行くと、入り口で若い夫婦が子どもを抱いていた。「大丈夫ですか」と声をかけると、「死にました」と言われて驚いた。続いて、外来に行くと、心マッサージをしている、頭から出血している人が大勢いた。蘇生術は内科医に任せ、重症の人から順次、傷の治療を行った。夜までに20～30人縫合を行った。

その日の死亡確認、約70人。そのまま、何が何だかわからない一日が過ぎた。病院に泊まる日が何日も続いた。その後も大変な日が続いた。

あれから30年が経ちました。私はその後、病院勤務から開業医に変わりましたが、あの日々の経験を忘れず、再び起こるであろう災害に備えることが必要です。

たくさんのお助けを賜りありがたかった

灘区　岡本　好司

阪神・淡路大震災から30年経過したのだなと、改めて思いを込めました。

地震の当日はいまだ寝床の中、揺れを感じているうち東南の柱がミシミシという音を立てていたので、家が倒壊するのかなと思い、梁が落ち家内の顔が無茶苦茶になるとかわいそうなので、それだけは防ごうと、掛け布団のまま家内の上に被さりました。

幸い揺れがおさまり、家の倒壊はまぬがれました。すぐ起きて食堂を見ますと、食器棚から食器がはみ出し、床で粉砕状態で、テレビも移動して転倒していました。

2階が気になって見に行きました。母の方は大丈夫と思いましたが、娘の足元にスチールの本棚があり、それが転倒して下敷きになっていないか心配なので覗いてみると、部屋の隅にあった机が部屋の中央付近まで移動し引き出しが半分はみだし、その上にスチールの本棚が倒れ、娘の体への直撃は免れていました。

母の方を見ると、スライド式の本箱のスライド部分が倒れていましたが、母の体とは離れており、母の無事も確かめ、母が神棚から神様の社がなくなっているのを見て、神様はどこへ行ったかと、心配していましたので、棚から降りてこられて本箱がお母さんにあたらないように支えてくださったと申しましたら、母は神様が助けてくださったと手を合わせていました。

次いで犬を見に行きました。壁が落ち灰まみれになっていましたが、命は無事でした。全員の無事を確かめ、診療所に向かいました。外から見てガラスが割れていないことを確認し部屋に入ると、私の部屋は、本箱とロッカーとが倒れていました。

一応安心と見て本院に向かい、栄養科を尋ね、米は何日分あるかと尋ねると、4日分しかないとのことで、大阪方面で買うことを考え、空のペットボトルをたくさん積み、家族で昼ごはんを食べるために午前11時に自宅を出発しましたが、通行止めや車の停滞などで、箕面に着いた時は夜の9時でした。何とか食事にありつけ、水を頂き、妹を尋ね、母の面倒を依頼し、家内と娘と私とは、空き家になっていた家内の里で一夜を過ごし、私は翌朝7時に起きて、お米をトランクに積めるだけ買い求め、神戸に向かいました。病院に着いたのは午後7時過ぎでした。

病院の事務長は、但馬の方の病院にお願いして御釜と米とを持参して、患者さんの食料を確保していました。水はある宗教団体がタンクローリーで運んでくださり、病院スタッフ全員で受け取り大量確保できました。水がなく、顔を洗えず、化粧もできない素顔の女性職員さんが、なりふり構わず患者さんの安否を気遣う姿を尊いと思いました。

その後、ボランティアの方々のお助けもあり、弁当の差し入れなどのおかげで、患者さんの食事も、職員の食事も何とか都合をつけ、糊口をしのぎました。

慌しい2日間でしたが、お助けを賜り、ありがたかったと心から感謝いたしました。

30年の経過について思う

東灘区・歯科　新居　泰浩

昨年の正月の震災、そして各地の豪雨などの被害者の皆様に心からお見舞い申し上げます。

阪神・淡路大震災から早くも30年がたった。思えば朝の5時46分に「ひどい大きな車が通っているのかな」と布団の中で思い、長く続く揺れで目が覚めた。「ただ事でない地震だ」と悟ったことを思い出した。

当時四国の大学に勤務させていただいていたが、上司から「一度早く実家に帰れ」と出勤後すぐ言われた。「緊急事態なので1週間ぐらい休んでよい」とも言われたので、急いで患者さんの予約をキャンセルし帰省した。

いつもは淡路島を通っていたが、通行できないとの報道でフェリーに乗った。神戸行きはすべて大阪南港行きに変更されていたのに驚きながら乗船したのを思い出した。船上途中、大きな泣き声をあげる方がおられ何事かと起き上がると、神戸・長田区付近で大きな火災があがっており地震で消火活動ができないのだろうと事態の深刻さが伝わってきた。

なんとか尼崎の実家にたどりつくと塀が壊れ、近所の阪急線沿いに建つマンションも線路に倒れていきそうなぐらい傾いており、怖さを実感した。実家は半壊だった。

震災約6年後、たまたま震災被害のひどかった東灘区で開業させていただいた。ご近所は当時まだ空き地だらけだった。震災の復興は震災当時の総理が報道で「ただちに復興だ。金に糸目はつけない。2年計画でやる」と仰っていて感動したものだが、確かに倒壊した阪神高速道路も3年で全通し、電車網、特にJRはかなり早く復旧したと記憶している。しかし30年後の現在、うちの周りの空き地ではマンションの建設ラッシュ、建て替えが多数行われているが、完全な復興にここまで時間がかかるとは予想できなかった。

阪神・淡路大震災後、東日本大震災、最近では能登の震災など多数起こり、もとの輝きが戻るのにまたこのぐらい時間がかかるんだろうと思うと気が遠くなりそうである。

神戸市では三宮駅前の開発計画などは発表されてはいるが街並みはあまり大きく変わっていない。一方、大阪では今年万博が開催され街も大きく様変わりしている。やはり震災の影響で財政的に厳しいのだろうなと実感する。

今年は大きな災害の起きない1年であることを希望させていただきたい。

ありがたかった義母の慈悲

西宮市　吉岡　裕樹

西宮市内で被災した。私の一家にとって最も幸いしたのは、妻の実家が傍にあり、二つ返事で我ら4人を住まわせてくれたことである。

震災当日、夜が明けてくると周りの状況がだんだんわかってきた。築4年の我が家は律儀にしっかり建っていたが、ガス、電気、水が止まって、さて、今夜はどこで寝ようかと考えていた。避難所の小学校は人でいっぱいで、もう入れないと聞いた。キャンプ用の燃料でご飯を炊いて、近くのコンビニで何かを買って、と考えを巡らしていたところへ、義母が来なさいと呼んでくれた。義母は丘の上の家で一人暮らしをしていた。

年に何回かは遊びにゆく、通いなれた家である。妻の実家に着いたのは午後7時ごろだった。窓には赤々と火がともり、部屋は暖かかった。ああ、これで助かったとほっとした。

そこでテレビを見て、初めて神戸のあちこちで火の手が上がっているのを知った。その夜は、暖かいご飯を食べ、暖かい布団に入って休むことができて、本当に天国だった。

翌朝、晴れた空に、太陽が何事もなかったかのように、ゆっくり昇ってきた。今思えば、義母は大きな決断をして、私たちを受け入れてくれたに違いない。気ままな一人暮らしの所へ、突然一家が押し寄せた。しかも、いつ引き揚げるかもわからない。短期の里帰りじゃないのである。

義母の慈悲に今さらながら両手を合わせる。義母は震災から20年後、92歳で亡くなった。

診療再開を知らせる手書きポスター
（本紙1995年４月５日号掲載）

阪神忌

宝塚市　岡本　純子

○季語となりはや三十年阪神忌
○黙祷も三十回目や阪神忌
○大地震の日は忘れじや冬木の芽
○地震の朝かくや鈍色風花す
○ＰＴＳＤ俳句とり込み阪神忌

平成7年1月17日の未明、あの激しく揺れた大地震は今もはっきり覚えています。

15日が成人の日で日曜日、16日はその振り替えで休日になっていたのですが、休日診療の当番が当たっていたので出勤。帰宅して入浴しようと浴槽にお湯を張ったものの疲れていたので入浴せず就寝。

翌日からライフラインが止まってしまったので、このお湯が、洗濯、掃除、トイレの流水にと大活躍。

そうこうしているうちに、兵庫県が「心のケアセンター」を設けてくださったので、ここでたくさんの心的外傷後ストレス障害（ＰＴＳＤ）の方たちとお付き合いをすることができました。

芸術療法の中の詩歌療法＝俳句療法も取り入れ、「心のケアセンター」のスタッフも一緒になって皆で真剣に取り組みました。

この活動も5年後には閉鎖することとなり、２９０人から５６５句をいただき、一応冊子「おおない（大地震）」にまとめることができました。この時（平成12年3月）にはまだまだ「心の底に傷を抱えている」被災者の方がたくさんおられました。

心の余震をいやすことができるよう、これからもしっかりと自分の心と向き合ってほしいと祈りつつの解散でしたが、30年たった今、この祈りは私の心のなかで続いております。

また時が解決するものではないように思えて仕方ありません。

世界が変わった日 これからの健康被害も

伊丹市・歯科　工藤大八郎

30年以上前までは、兵庫県に住む人は大概「兵庫県は地震が起きないねん」て、私を含め、みんな言ってました、しかし、あの日、すべてが変わってしまいました。

活断層という言葉を初めて聞き、阪神高速が倒れ、建てたばかりのRC造の三宮のビルが倒れ、伊丹の駅が潰れ、長田の辺りは火災で燃え、六甲のトンネルは潰れ、市民病院も潰れ、戦争を知らない私でも、戦争の後のようでした、そして、世界が変わってしまったのです。

ふわっとしていた私の心も、すぐに開業して皆様の助けになりたいと思いました。

開業したての頃は、いろいろと震災で怪我をされたり、半身不随になったりした人が来院されていました。

また、患者さんの一部負担金も無料だったので、元気な人も、多くの被災した患者さんが来院されました。

歯科を取り巻く環境も、まだ悪くなく補管はないし、金パラは7000円、薬の薬価差益も十分など、今となっては考えられない状況でした。

あれから30年、震災でアスベストを吸い込んだ方々に、肺線維症、肺がん、悪性中皮腫などの健康被害が想定されます。国には、検査、診療を充実させ、的確に患者さんの早期発見、治療を望みます。

幼い子どもたちの命と将来を守りたい

尼崎市　小泉　民雄

1月17日の早朝、ドーンという衝撃に続く激しい横揺れで目覚めました。夙川の自宅マンションの損壊は軽度でしたが、周囲の状況は一変していました。

妻の友人の娘さんが家屋の下敷きになり、意識不明の状態でお父さんに抱かれてうちの家に連れてこられました。一目見て、死亡を悟りましたが、何も言えず近隣の救急病院へ一緒に駆けつけ、心肺蘇生を試みる振りをして時間を稼ぎ、その後死亡を伝えました。今でもその時の光景が目に浮かびます。

地震大国の日本では、昨年の能登の震災に至るまで大中小の地震がこの国を悩ませています。輪島の一階が崩壊した家屋がテレビで放映されたびに、○○ちゃんのお家の様子が脳裏にフラッシュバックします。

地震は多くの人の命を一瞬にして奪います。命はどなたの命であっても等しく尊いことはわかりますが、幼い子どもたちの命が奪われることはより深いダメージをその親だけでなく社会に与えます。

安全な耐震性の高い家に若い人たちが住めるような社会を築くことが、地震大国である日本に住むわれわれ大人の務めだと思います。私も含めて高齢者は住み慣れた古い家で良いのです。そこが潰れて死んだとしても、若い命が失われるよりずっとましです。

阪神・淡路大震災の5年後、私は半壊したマンションを離れて、自宅を建築しました。耐震性の高い住宅の3階が3人の子ども部屋で、1階が夫婦の部屋です。そして、それから25年が過ぎ、子どもたちは巣立ち、安全な3階で愛妻と愛犬が眠り、私は一人1階で眠っております。

能登半島と30年前重ね 復興を心より祈る

宝塚市・歯科　桝谷多紀子

まだ未明の眠りの中、大きな揺れを感じ驚いて目を覚ました。急いで窓から外を見ると、誰かが「地震や！」と大きな声で叫ぶ声がした。１９９５（平成７）年1月17日、阪神・淡路大震災が起きた。

あれから30年、私は93年4月に歯科のクリニックを開業したばかりだった。急いで診療室に向かったが、診療室のビルの前には窓ガラスの破片や壁から剥がれ落ちたレンガの破片が道路に散乱していた。エレベーターは止まったまま作動していなかった。

診療室に入るとレントゲンが大きく揺れたのか、レントゲン室の壁には大きな亀裂が入り、棚に置いてあった薬の小ビンや印象材などが床に散乱していた。

しばらく呆然と立ち尽くしていたが、ビルの最上階だったためか、窓ガラスはかろうじて破損せずに済んでいた。そのため、雨や風が室内に入り込むことなく、すぐに片付け作業を始められたことは不幸中の幸いだったかもしれない。

少し片付け作業が落ち着いた1週間後、ビルの1階に「診療開始しました」の貼り紙を出すと、義歯が破損したり、失ったという患者さんや、急に歯が痛み出したという小さな子どもの手を引いたお母さんが階段を歩いて上がってこられた。

宝塚大劇場も大きな被害を受け、新大劇場に建て直されるまで長期の休演になり、花のみちも、足の踏み場もないほど倒れた樹木で埋め尽くされた。そして、ファミリーランドの動物たちも、遠くの動物園に移送され閉園になり、その跡地には現在、高層マンションが建ち並んでいる。

花のみちもその後、整備され、毎年、春には華やかな桜の花が咲き、夜桜も幻想的な美しさで、人々の目を楽しませている。

そして宝塚音楽学校や歌劇寮（すみれ寮）も移転し、新しく建て替えられ、修復された旧宝塚音楽学校は現在、宝塚市に譲渡され「宝塚文化創造館」としてコンサートなどの発表の場に活用されている。こうして現在、宝塚市は穏やかな日常生活や文化を取り戻し、30年前の大震災の記憶が少しずつ薄らいできたように思っていた矢先だった。

昨年1月1日の能登半島で起きた大震災に、思わず30年前の記憶と重ね、テレビのニュースなどで住民の方々の大変なご苦労を見るにつけ、とても心が痛む思いである。一日も早い復興を心よりお祈り申し上げるとともに、必ず穏やかな日常生活が戻る日が来ることを信じて、お互い支えあい、希望を捨てないでいただきたいと、心から願ってやまない。

金網の中に延々と続く仮設住宅群（西区春日台　本紙1995年８月25日号掲載）

大震災の経験と共に

尼崎市　山下　秀明

震災当日の早朝に、ゴーと鳴り響く音が聞こえ、そしてドンと叩くような音がして、ベッドの上で身体が跳ね上がりました。何が起きたか分かりませんでした。

急いで、家族の状態を見に行きました。幸い、家族全員は無事でした。室内は棚やタンスが倒れて、落ちた食器や本等が散乱していました。

夜が明けて、外に出てみました。煙が充満していました。三軒隣の家が火事でした。高齢のご夫婦でしたので、駆け付けました。近所の方も出てきて、皆でご夫婦を屋外に誘導しました。消防車が来て、無事消火されました。

医院に行き、様子を見ますと、機械があちこちに移動していました。幸い破損はありませんでした。家と医院の片付けに追われる毎日でした。

尼崎市医師会の要請で、避難している人々の血圧を測定し、全身状態の把握のために出務しました。当初は、人で溢れていました。日が経つにつれて、昼間はゆったりとして、新聞や本を読んでいる人もいました。少し安心しました。

兵庫県眼科医会の理事会には、代替バスを利用して神戸まで行きました。顔馴染みの先生方と会いますと、心身ともに落ち着いてきました。

震災から30年、災害発生に対する予めの「自助」の準備も忘れがちのように思われます。近所の交流も薄れてきており、「共助」も危ういです。「互助」や「公助」は、それなりに発展していると思いますが、その情報の収集が必要です。

今後の問題点を真剣に考える時期が来ていると思います。

兵庫保険医新聞
第2090号
2025年1月5日
発行所　兵庫県保険医協会
http://www.hhk.jp/
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1丁目2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5F ☎078・393・1801
(1部350円送料共・年間購読料12,000円)
振替01190-1-2133
(会員の購読料は会費に含まれています)

兵庫県保険医協会／協会西宮・芦屋支部

阪神・淡路大震災30年の集い

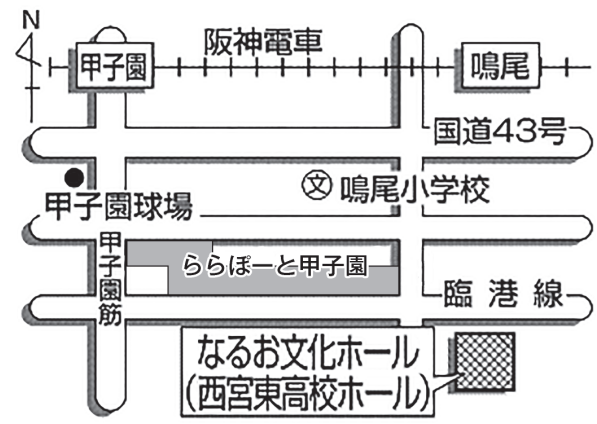
ぜひ足をお運びください

阪神・淡路大震災ー東日本大震災・原発事故ー熊本地震ー能登半島地震
阪神・淡路大震災から30年　そしてこれからの30年を見据えて

日時　1月18日(土) 12時30分～17時

場所　西宮市 なるお文化ホール
(西宮市古川町1-12※阪神「鳴尾・武庫川女子大前」駅から南へ徒歩約10分)
TEL：0798－47－7977

※当日は事務局が「鳴尾」駅から誘導に立っています(14時頃まで)



メイン講演(13：30～15：50)

『大地動乱の時代』と『原発震災』

神戸大学名誉教授　石橋　克彦さん

【いしばし　かつひこ】神戸大学名誉教授。東京大学理学部地球物理学科卒業。原子力安全委員会専門委員、国会東京電力福島原子力発電所事故調査委員会委員などを歴任。専門は地震学、歴史地震学。著書に「阪神・淡路大震災の教訓」「原発震災ー警鐘の軌跡」「南海トラフ巨大地震ー歴史・科学・社会」など

「阪神・淡路大震災とアスベスト」(12:50～13:20)

協会西宮・芦屋支部世話人
NPO法人ストップ・ザ・アスベスト代表
上田　進久さん

「能登半島地震から1年そして風水害」(16:25～16:55)

七尾市 ねがみみらいクリニック院長
根上　昌子さん

フロア発言

元京都大学原子炉実験所
助教
小出　裕章さん

環境ジャーナリスト
アイリーン・美緒子・スミスさん

ポスターセッション

(ホワイエ)

文化企画「二胡の演奏」
劉　揚さん

阪神・淡路大震災から30年。前回5年前の集いに引き続き、「阪神・淡路大震災30年の集い」を開催いたします。「震災経験を語り継ぐ・風化させない・新たなつながりを拡げる」ことを目的に、災害経験の中でいのちと暮らしを見つめ、安全な暮らし、生活する権利や平和を共に考える場としたいと思います。今回はメイン講師に神戸大学名誉教授の石橋克彦さんをお迎えし、南海トラフ巨大・広域地震を控えての原発災害の危険性などについてお話いただきます。また、阪神・淡路大震災直後に飛散したアスベスト曝露によるリスク、24年元日に起きた能登半島地震、さらに能登を襲った風水害による被害など能登半島での現状についても、話題提供いただきます。これまでの被災地訪問などさまざまな取り組みについてのポスターセッションも行います。皆様のご参加をお待ちしております。

Zoom視聴はこちら
https://bit.ly/3CyAWfn

主　催　兵庫県保険医協会／協会西宮・芦屋支部
後　援　西宮市／西宮市教育委員会／芦屋市／芦屋市教育委員会／神戸新聞社

来場お申し込み・お問い合わせは、
☎078－393－1840
E-mail：idichi@doc-net.or.jpまで

「被爆80年 核兵器をなくす国際市民フォーラム」

会　場　聖心女子大学(東京)＋オンライン
参加費　オンライン無料、来場有料(チケット制)
予定プログラム

2／8(土) 全体会

田中熙巳さん(日本被団協代表委員／核兵器をなくす日本キャンペーン代表理事)
アレクサンダー・クメントさん(オーストリア／外務省軍縮局長)
ヒナメラ・クロスさん(マオヒヌイ〈仏領ポリネシア〉／国会議員)
フランシス・クリアさん(南アフリカ／世界宗教者平和会議)　ほか多数登壇予定

2／9(日) 分科会

テーマ別分科会、ユースによるワークショップ等々
※詳細はウェブサイト
(https://2025forum.nuclearabolitionjpn.com/、右二次元コード)で今後更新予定

被爆80年を核廃絶の年に

「核兵器をなくす国際市民フォーラム」へご参加及び協賛金のご協力を！

反核・平和運動部長　近重　民雄

核使用の緊迫した状態が続く一方、国連では2021年1月に核兵器禁止条約が発効し、核廃絶に向けての運動は世界中に大きく広がっています。昨年末には、核の非人道性を訴え続けてこられた被爆者の団体である日本被団協がノーベル平和賞を受賞しました。3月には核兵器禁止条約の第3回締約国会議も予定されています。日本政府は条約の批准や締約国会議へのオブザーバー参加からも背を向けていますが、その姿勢を変えさせ、被爆80年となる今年を核廃絶に向けての重要な年としなければなりません。

そんな中、日本被団協の田中熙巳さんが代表理事をつとめる「核兵器をなくす日本キャンペーン」は、今年2月8～9日に、国際市民フォーラムを東京とオンラインで開催します。

このたび、主催団体から、海外からの活動家を招く渡航費・通訳などの諸費についてのサポートとして協賛金への協力依頼がありました。

フォーラムは、1日目に国際的な多くの活動家を招いて核廃絶への現実的道のりを探り、2日目は多様な分科会を開催し、市民の関心を高めるとのことです。

協会も参加する近畿反核医師懇談会も、反核医師の会と共に、2日目の分科会で「Don't Bank on the Bomb(核兵器にお金を貸すな)」キャンペーンについて、話題提供を予定しています。

長年核兵器の非人道性を訴え続けて来られた被爆者の方々に「核兵器のない世界」をお見せできるよう、多くの先生方のご参加、ならびに協賛金へのご協力をよろしくお願いいたします。

〈協賛金にご協力を!!!〉

フォーラム成功に向け、ご協力をお願いします。
1口1万円(団体・個人)、1口につき通しチケット1枚贈呈(最大5枚まで)、3口以上の場合、ウェブサイトにお名前を掲載(希望者)
振込口座：三井住友銀行　神戸営業部
普通 9088160 兵庫県保険医協会

燭心

昨年は「政治と金」に関して大きな論議を起こし、与党が過半数割れとなる事態に陥った年であった。しかしこれで決着がついたわけではない。企業・団体献金に関して与党は全くの後ろ向きの姿を示している▼昨年12月6日の参議院予算委員会で「国益に資する」と内容を限定した上で、自民党への企業・団体献金が政府の政策決定に影響を与えてきた可能性を認め「結果として反映されることはある」と答弁した。つまり企業・団体献金が悪で個人献金が善という立場にないとも断言している▼ならば現在様々な物議を起こしている「マイナ保険証」はどう見るか？　IT企業が莫大な献金を行い天下りポストまで用意しているがどう見ても国益とは考えられない。IT企業の莫大な利益のみで、国民は大迷惑だ▼94年の政治改革関連法をめぐり河野洋平自民党総裁は「5年後に見直しとの条件で企業献金を廃止することで合意できた」と証言している▼これに対し12月5日、石破首相は「公的助成が入ったので、企業・団体献金がなくなるという意識を持ったものは少なくとも自民党にはいなかった」(衆議院予算委)▼このように手のひら返し、考え方の定まらない首相も珍しい。補正予算(想定外の出来事に対処すべきもの)で能登半島地震災害復興費用の3倍にあたる額を軍拡にあてた。とても容認できない内容、被災者に背を向けて軍需産業に大奉仕だ。今年は参議院選挙の年、「政治と金」問題徹底追及、愚かな政治家は追放だ(無)